

The University of Tokyo

2000

平成12年度 東京大学の概要



学年暦（平成12年）

平成12年4月 1日（土）	学年始め
〃	春季休業（～7日）
12日（水）	入学式（日本武道館）
7月11日（火）	夏季休業（～9月10日）
12月25日（月）	冬季休業（～1月7日）
平成13年3月28日（水）	卒業式（東京国際フォーラム）
29日（木）	学位記授与式（大講堂）
31日（土）	学年終り

東京大学広報センター

東京大学の情報発信専用の施設として、東京大学と一般社会（国民）とのコミュニケーションを深め、より広範な情報交流を行うことにより、高等教育、学術研究等に対する一層の理解と協力を得ることを目的として、平成7年9月21日に龍岡門横にオープンした。なお、情報提供の概要としては、次のコーナーが準備されている。

1階コーナー	視聴覚コーナー	情報検索コーナー
2階コーナー	研究情報コーナー	大学情報コーナー

目 次

総 長	挨 拶	2
	歴代総長	3
トピックス	トピックス	4
	トピックス・各賞受賞一覧	5
沿 革	沿 革	6
	沿革略図	8
組 織	役 職 員	10
	機 構 図	12
	学部 学科・学科目数等	14
	大学院研究科 専攻・講座数等	15
	附置研究所	16
	学内共同教育研究施設	18
	全国共同利用施設	19
	教職員数	19
入学・在籍・卒業後の状況等	学生・研究生・聴講生数	20
	学部学生・大学院学生の入学状況	22
	大学院学生の入学状況	23
	入学者選抜方法等の概要	24
	大学院入学者選抜方法の概要	25
	学部卒業生数	26
	大学院修了者数	26
	論文提出による博士学位取得者数	27
	学部卒業生の卒業後の状況	28
	大学院修了者の修了後の状況	29
	大学院における学生の交流状況	30
附属学校の入学定員・在学者数	32	
国 際 交 流	国際交流協定締結状況	33
	外国へ留学している学生数	37
	外国人留学生数	38
	研究者交流状況	39
	研究者交流状況・国際交流会館	40
	発展途上国との学術交流・協力	41
研 究 体 制	研究員等の受入状況	42
	寄付講座・寄付研究部門設置状況	43
	国有特許保有件数	44
附属病院診療科等		45
部局別蔵書数		46
財 政	平成11年度支出総額	47
	科学研究費補助金	48
	外部資金	48
キャンパス	施設等所在地及び土地・建物面積	49
	講堂等施設・学生関係施設等	52
	キャンパス計画の概要	53
	施設分布図	54
	本学への経路 本郷・駒場・柏	56
	本郷キャンパス建物配置図	57
	駒場キャンパス建物配置図	58
	柏キャンパス建物配置図	59



新たなミレニアム、新たな世紀、新たな十年へと足を踏み入れつつある東京大学は、大学にふさわしい知性を傾けながら、来るべき時代にふさわしくみずからの姿かたちを整えようとしております。大胆さが周到さとやささかも矛盾することのなく思考を刺激し、周囲の何を変化させ、また何を変化させるべきではないのかの的確な判断をうながすものこそが、大学の行使すべき知性にほかなりません。

大学が外部に対してひたすら防衛的に振舞う時代は終わったとの認識にたち、その知的な触手を国内外のさまざまなグループに向けて旺盛にさしのべながらも、わたくしたちは、東京大学だけに固有のものが何であるかを詳細に見きわめようとしてまいりました。大学の「冬の時代」といわれた過去十年間、ときに理不尽とさえ思えたもろもろの「外圧」にたえながらも、思考の開かれた柔軟さをもってことにあたり、義務として課された「制度改革」のいくつかを、むしろ悦ばしい権利にほかならぬ意識の「変化」として実現することができたのも、そのためであります。柏の新キャンパスに移転した物性研究所や宇宙線研究所、あるいは駒場の第二キャンパスに移転した生産技術研究所（一部移転）などの新たな施設は、建築物としての物質的な新しさというより、みずからをたえず更新しようとする東京大学の若さの象徴にほかなりません。

10の学部、12の大学院研究科、12の研究所（先端科学技術研究センターを含む）に28000人余の学生を受け入れている東京大学は、しばしば硬直化しがちといわれる巨大な組織としてみずからを維持しながらも、全学的な視点からの配慮をそのすみずみにまで行きわたらせ、教育と研究にふさわしい環境を整える努力をかさねてきました。柏での活動を想定して構想された学融合による「新領域創成科学研究科」の施設の一部は、すでに建設が始まっておりますが、この大学院では、教授会の権限の大幅な委譲による「学術経営委員会」によって運営されることを大きな特徴としており、これは来るべき学術経営の雛形となるべきものです。また、複数の研究科を横断するかたちで設立されたばかりの「情報学環」も、たんなる大学院の拡張とは異なるユニークなスクラップ・アンド・ビルドの試みにほかなりません。その教育組織である「学際情報学府」には新たな学生を受け入れたところですが、文理の効果的な融合を理念としたこの新構想の大学院は、二十一世紀に重視されるだろう超域的な学問分野での教育と研究を高度に推進するための一つのモデルとなるはずだと自負しております。

これらの誇るべき成果は、いずれも、学部や研究科の縦の構造を超えた領域に先進的な知の躍動を誘発したいという広く共有されていた潜在的な欲望が、時宜をえて顕在化されたものにほかなりません。その流れは、超域的な研究の活性化をもたらすのみならず、柔軟な学術経営戦略の創出にも貢献するはずだとわたくしは確信しております。こうして不断の変貌をとげる東京大学は、新たに情報理工学系研究科の設立を計画するなど、大学院に重点をおいた「研究型大学」としてのさらなる充実を旨ざしており、そのアカデミックな評価は、すでに内外に着実に定着しつつあります。

いうまでもなく、大学の最大の責務は、未来を託すべき若い男女に優れた教育をほどこすことにあり、その責務は、いまや、国籍、性別、年齢にかかわらず、世界の市民に向けても広く開かれております。当然ともいべきその責務のより高度な遂行のため、東京大学は、すべての学生たちに対する教育的な配慮の体系をさらに繊細化する必要性を強く意識し、それを円滑化するための検討をさまざまなかたちで行っております。大学にとってはかけがえのない存在である学生たちとの間に、いまよりさらに濃密な関係を取りむすぶことができれば、東京大学の潜在的な資質はなお一層の充実を示すことになるでしょう。総長としての任期の最後の一年を迎えつつあるいま、わたくしはそう確信しております。

東京大学総長

蓮實重彦

名称	就任年月	氏名
	法理文3学部総理	医学部総理
	明10. 4 加 藤 弘 之	明10. 4 池 田 謙 斎
東京大学	総 理 明14. 7 // 19. 1 (事務取扱)	加 藤 弘 之 外 山 正 一
帝国大学	総 長 // 19. 3 (事務取扱) // 19. 3 // 23. 5 // 26. 3 // 30. 11 // 31. 5 // 34. 6 // 38. 12 (兼) // 38. 12 大元 . 8 (事務取扱) // 2. 5 // 9. 9	外 山 正 一 渡 邊 洪 基 加 藤 弘 之 濱 尾 新 一 外 山 正 一 菊 池 大 麓 山 川 健 次 郎 松 井 直 吉 濱 尾 新 二 山 川 健 次 郎 古 在 由 直
東京帝国大学	昭 3. 12 // 9. 12 // 13. 11 (事務取扱) // 13. 12 // 18. 2 (事務取扱) // 18. 3 // 20. 12 // 26. 12 // 32. 12 // 38. 12 // 43. 11 (事務取扱) // 44. 4 // 48. 4 // 52. 4 // 56. 4 // 60. 4 平元 . 4 // 5. 4 // 9. 4	小 野 塚 喜 平 次 長 與 又 郎 次 佐 藤 寛 次 讓 平 賀 寛 一 三 寺 澤 寛 祥 繁 内 田 忠 雄 南 原 誠 司 矢 内 原 一 男 茅 河 内 一 郎 大 加 藤 一 郎 加 藤 一 郎 林 健 太 郎 向 坊 隆 一 平 野 龍 一 森 野 巨 人 有 馬 朗 之 彦 吉 川 弘 之 彦 蓮 實 重 彦
東京大学		

東京大学前史 (明治元年~同10年)

名称・就任年月・氏名	名称・就任年月・氏名
開成学校	医学校
頭 取 明元. 9 柳 川 春 三 // 元. 9 川 勝 近 江 // 元. 12 内 田 恒次郎	頭 取 明元. 6 前 田 信 輔 // 元. 10 緒 方 惟 準 // 2. 1 石 神 良 策
大学南校	大学東校
南 校	大 学 大 丞 // 2. 7 加 藤 弘 之 // 2. 9 町 田 久 成
第一大学区	東 校
第一番中学	第一大学区
校長(学長) // 5. 2 辻 新 次 // 5. 10 柳 本 直太郎	校長(学長) // 3. 相 良 知 安 // 4. 岩 佐 純 // 4. 5 佐 藤 尚 中
開成学校	医学校
// 6. 5 伴 正 順 // 6. 12 畠 山 義 成	// 5. 8 相 良 知 安 // 5. 9 長谷川 泰 // 6. 6 相 良 知 安
東京開成学校	東京医学校
綜 理 // 10. 2 加 藤 弘 之	// 7. 9 長 與 專 斎 // 10. 1 池 田 謙 斎



分析結果を手にする榊教授

大学院「情報学環・学際情報学府」を設置

情報を軸とした社会の発展と知の多様化の中で、情報学の教育研究は、新しい時代を迎えている。学校教育法の改正で、大学院に「研究科以外の教育研究上の基本組織」を設置できるようになったことを受けて、さまざまな分野で発展しつつある情報をめぐる知と学問を全学横断的に連携させ、情報学の学際的な教育研究を実施する新しい大学院を、2000年4月に設置した。多数の研究プロジェクトを柱に情報学の文理融合的な「環」を作りながら先端的研究を推進する「情報学環」と、他部局教官の協力も得ながら情報学の幅広い学際的・分野越境的な教育を実施する「学際情報学府」とが有機的に重なり合う、新しい形態の組織である。学府は、「学際情報学専攻」の1専攻で、「学際情報学」（定員21名）と「実践情報学」（定員27名）の2コースから構成される。

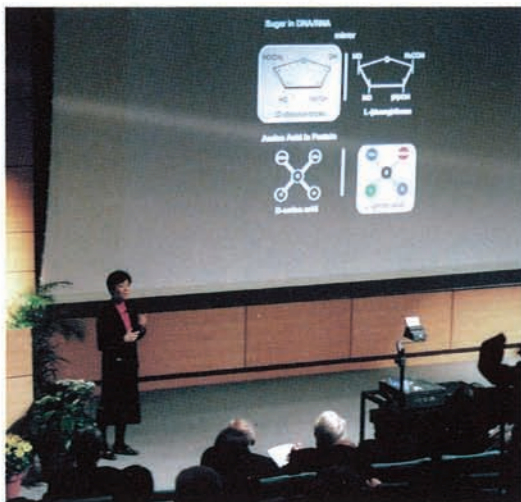
トピックス

医科学研究所で体内時刻情報の遺伝子機構を解明

医科学研究所榊佳之教授らの研究グループは、1997年に時計中枢及び末梢組織の細胞で日周振動する時計遺伝子の一つ「ピリオド1」を同定したが、この遺伝子の発現を発光でモニターできるラットを作製し、この度、モスクワ—東京間移動に伴う中枢と末梢組織の時刻情報の調整機構を明らかにした。実験結果は驚いたことに、時計中枢の時刻情報は1日後に新しい光サイクル環境に同調したのに対し、末梢組織（子時計）の肺や筋肉では同調に6日間を要し、肝臓は6日後にも完全な位相同調を示さなかった。この発見は、時差ぼけの対症薬の開発に役立つとともに、概日リズム（約24時間の生理的リズム）の擾乱に対処できるようになるなど、現代社会が抱えている時間問題解決への貢献が期待されている。



シンポジウムで講演する演田情報学環長



講演中の黒田教授

UTフォーラム2000 イン ボストンを開催

東京大学の研究活動を海外へ向けて発信することを目的としたフォーラム「UT Forum 2000 in Boston」を2000年1月24日、米国のマサチューセッツ工科大学で開催した。

このフォーラムは、日本学術振興会との共催により、本学の学術研究活動を広く海外に紹介することを目的として開催したものである。第一回目の今回は、理学及び工学系に重点をおいて開催し、本学の廣川信隆教授（医）、浅島誠教授（総文）、黒田玲子教授（総文）、小柴昌俊名誉教授（理）、吉川弘之前総長、安藤忠雄教授（工）及び河口洋一郎教授（人工物）の7名が出席し、それぞれの分野における研究活動の現状と特色について講演した。フォーラムには、MITやハーバード大学などボストン地域の研究者や学生のほか、産業界からの人を含め約300名が出席した。

AEARU 5th Annual General Meeting 東アジア研究型大学協会第五屆年會 Taipei, October 27~29, 1999



第5回 東アジア研究型大学協会総会での運實総長

AEARU（東アジア研究型大学協会）会長に運實総長が就任

東アジア研究型大学協会（Association of East Asian Research Universities - AEARU）は、東アジアの主要な研究型大学の学長が大学間の交流を促進することを目的として1996年に創設した機関であり、日本のほか、韓国、中国、台湾及び香港の17大学が加盟している。本学は創設時から加盟しており、2000年1月からは運實重彦総長がAEARU会長に就任し、それに伴ってAEARU事務局も本学に設置された。AEARUの活動として、2000年8月には、都市問題をメインテーマとした学生キャンプを、秋には「Cultural Workshop」を、いずれも本学で開催する予定である。

今井薬学系研究科長に

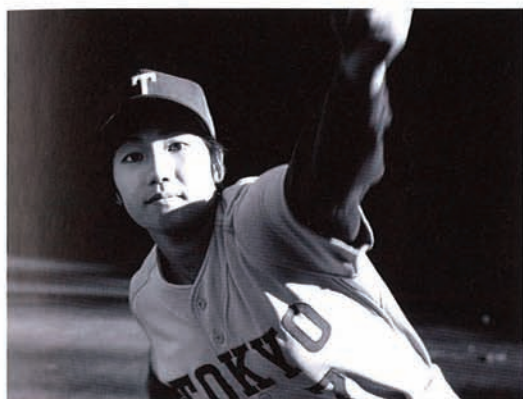
「マドリッド・コンプルテンセ大学名誉博士」の称号授与

今井一洋薬学系研究科長は、1999年11月にスペイン国立マドリッド・コンプルテンセ大学から「名誉博士 (Doctor Honoris Causa)」の称号が授与された。この名誉博士号の授与者には、A. Einstein, B. I. Samuelsson 等があり、日本人では廣中平祐山口大学長に次いで2人目となる。

同研究科長は、1998年セビア大学において、「化学発光とHPLCを組み合わせた高感度・高分離の超微量分析法」の確立により、スペイン語圏の学士院に相当する「イペロアメリカン薬学アカデミー」会員の認証を受けているが、さらに、新しい研究分野である「生命分析化学」を提唱、展開してきたことが、評価されたものである。



マドリッド・コンプルテンセ大学
名誉博士授与式での今井薬学系研究科長



初登板した竹本投手

東京六大学野球リーグの公式戦に

初の日本人女性として竹本投手が登板

1999年11月4日、神宮球場で行われた東京六大学野球リーグ秋季新人戦、立教大学対東京大学で、本学1年生の女性投手、竹本恵投手が初登板した。東京六大学野球リーグの公式戦に出場した初の日本人女性となる。

平成11年度 各賞受賞一覧

文化勲章	伊藤正己 名誉教授 (法)
	英米法・憲法
	田村三郎 名誉教授 (農)
	生物有機化学・地球環境生物科学
文化功労者	平野龍一 元総長・名誉教授 (法)
	刑事法学
	堀川清司 名誉教授 (工)
	海岸工学

日本学士院賞	廣川信隆 教授 (医)
	分子細胞生物学
	上代淑人 名誉教授 (医科研)
	生化学・分子生物学

芸術選奨文部大臣賞 (評論等部門)	松浦寿輝 教授 (総文)
	表象文化論



日本学士院賞を授与される廣川教授



松浦教授の芸術選奨文部大臣賞受賞作

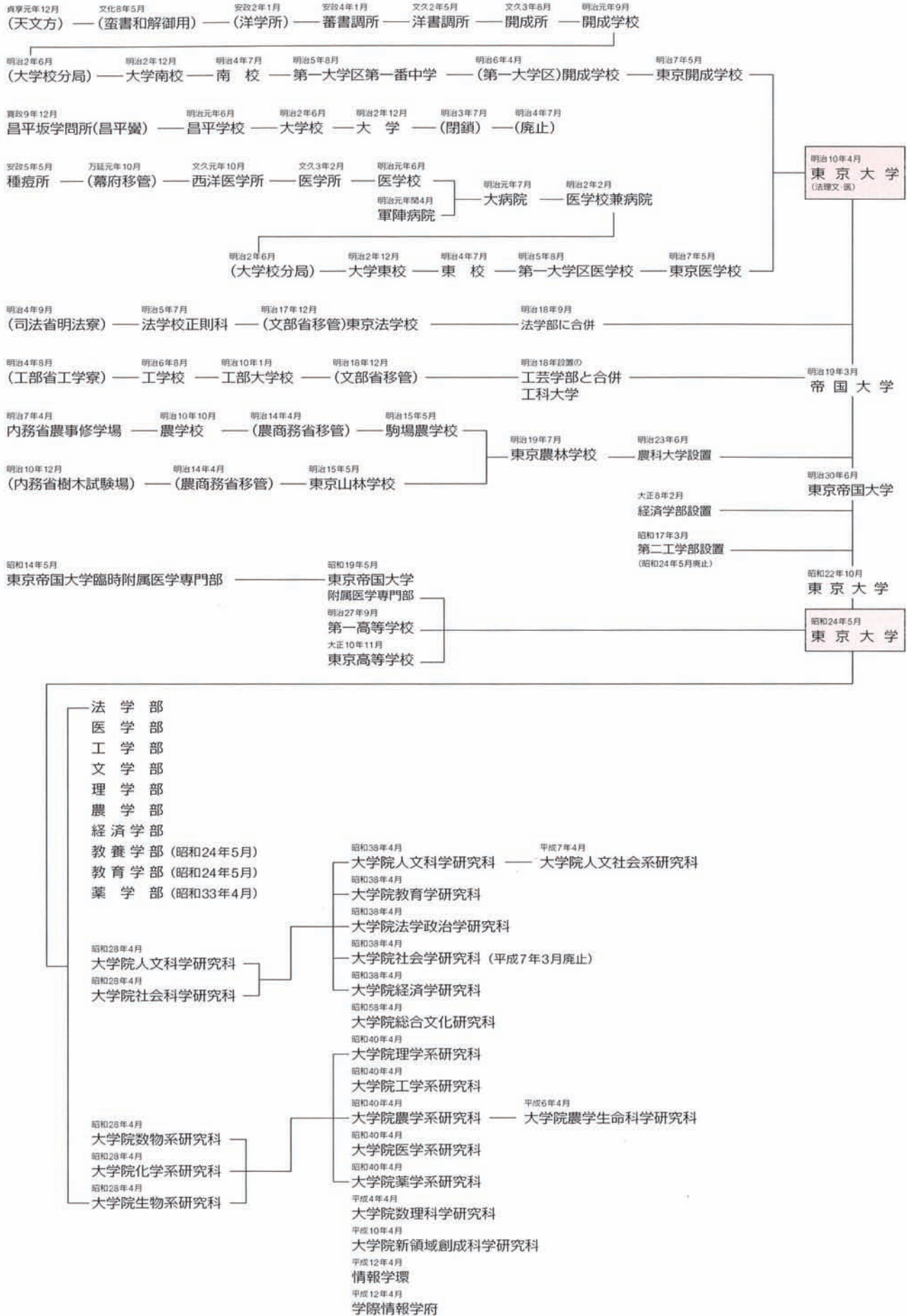
「知の庭園 19世紀パリの空間装置」

「知の庭園」は、図書館・オペラ座・美術館・植物園・動物園など、19世紀西欧の都市文化を成り立たせていた種々の施設を「知の装置」として捉え、豊富な資料を駆使してそれら「装置」の機能のさまを記述・分析した著作。

- 明治
- 10.4.12 東京大学創設(東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し、法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を付属)
- 11.12 文部省、東京大学に学位(学士号)の授与権を与える
12. 4 東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・製菓士とする
13. 8 法理文の三学部に学士研究科を設置(大学院の前身)
14. 6 東京大学職制を制定(東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括)
14. 8 諮詢会を設置(評議会・学部教授会の前身)
17. 8 本部事務室及び法学部・文学部を神田錦町から本郷に移転
- 17.10 東京大学副総理を置く
18. 9 理学部を神田錦町から本郷に移転
19. 3 帝国大学令公布 工部大学校を統合して帝国大学に改組(法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置)
19. 3 大学院規程を制定(攻究期間2年以内)
19. 4 分科大学諸学科の課程を制定(法・工・文・理は修業年限3年、医は4年)
20. 5 学位令公布(学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする)
20. 7 分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬学士・工学士・文学士・理学士とする
21. 5 初めて博士号を授与
23. 6 農科大学を設置
26. 8 帝国大学令中改正(評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置)
30. 6 帝国大学を東京帝国大学と改称
- 1916
- 大正
5. 4 伝染病研究所を設置
8. 2 帝国大学令改正(分科大学を廃し学部を置く)本学に法・医・工・文・理・農の各学部のほか経済学部を新設
9. 7 学位令改正(大学が授与権、博士は論文提出のみとする)
10. 3 本学学位規則を制定(法学・医学・薬学・工学 文学・理学・農学・経済学の各博士)
10. 4 学年を4月1日から翌年3月31日までとする
10. 7 航空研究所を設置
- 10.11 東京天文台を設置
14. 7 大講堂落成
- 14.11 地震研究所を設置
15. 8 本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000㎡を所有(農学部敷地と土地交換)
- 1935
- 昭和
10. 7 農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転(第一高等学校と敷地交換)
- 10.11 外国人の学部入学に関する規程を設ける
14. 5 臨時附属医学専門部を設置
- 16.10 大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布
- 16.11 東洋文化研究所を設置
17. 3 第二工学部を設置
19. 1 南方自然科学研究所を設置
20. 1 輻射線化学研究所を設置
20. 6 帝国大学処務規程を制定(事務局、学生部を設置)
21. 3 理工学研究所を設置(航空研究所を改組)
21. 8 社会科学研究所を設置
22. 3 教育基本法、学校教育法公布(大学令等を廃止)
- 22.10 東京帝国大学を東京大学と改称(帝国大学令等を改正)
24. 5 第二工学部学生募集を停止
24. 5 国立学校設置法公布 新制東京大学創設(教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置)、新聞研究所・生産技術研究所を新設
- 24.10 学部通則一部改正(修業年限4年、前期2年は、教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は修業年限を4年)
25. 3 史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる
26. 4 教育学部附属中学校・高等学校を設置(東京高等学校を廃止)
28. 3 大学院学制(新制)を制定
東京大学大学院設置(人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置)
28. 4 新制大学院発足(学位規則公布)(新制度の学位は博士・修士の2種)
28. 8 応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置
29. 9 「国立大学の講座に関する省令」を制定
30. 7 原子核研究所を設置
- 31.10 大学設置基準を制定
32. 4 物性研究所を設置
32. 4 東京大学学位規則を制定
33. 4 薬学部を設置
33. 4 航空研究所を設置(理工学研究所を廃止)
34. 4 事務局に部制を実施
35. 5 東京大学事務局組織規程を制定
- 35.12 事務局営繕課を改組し施設部を設置

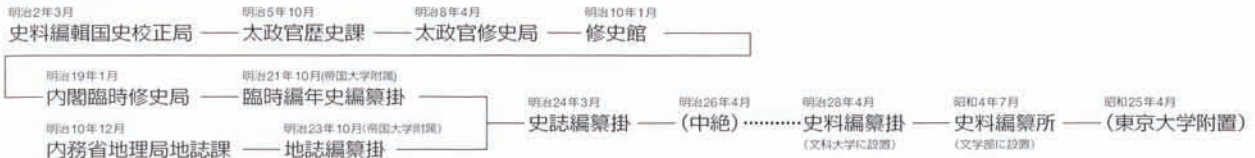
- 37. 3 生産技術研究所を六本木に移転
- 37. 4 海洋研究所を設置
- 38. 4 大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置
- 39. 2 東京大学名誉教授称号授与規則を制定
- 39. 4 宇宙航空研究所を設置(航空研究所を廃止)
- 40. 4 大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
- 41. 4 総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
- 42. 6 医科学研究所を設置(伝染病研究所を廃止)
- 42. 6 低温センターを設置
- 43. 1 医学部学生研修医問題でストライキ実施(東大紛争の発端)
- 43. 3 紛争のため大講堂での統一卒業式を中止
- 45. 4 アイソトープ総合センターを設置
- 47. 5 原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
- 50. 4 環境安全センターを設置
- 51. 5 宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
- 52. 4 創立百年記念式典を挙行
- 54. 9 龍岡門近傍に本部庁舎が完成し、竣工式を挙行
- 56. 4 宇宙航空研究所を廃止(大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換)
- 58. 4 大学院総合文化研究科を設置
- 58. 4 文献情報センターを設置(情報図書館学研究センターの転換)
- 58. 4 遺伝子実験施設を設置
- 60. 4 留学生教育センターを設置
- 61. 4 文献情報センターを廃止(大学共同利用機関、学術情報センターへ転換)
- 61. 7 山上会館が竣工
- 62. 5 先端科学技術研究センターを設置
- 63. 6 東京天文台を廃止(大学共同利用機関、国立天文台へ転換)
- 1989
- 平成 元. 1 御殿下記念館が竣工
- 2. 6 留学生センターを設置(留学生教育センターの転換)
- 3. 3 大講堂での卒業式を再開
- 3. 4 気候システム研究センターを設置
- 3. 4 大学院の重点化開始
- 4. 4 大学院数理科学研究科を設置
- 4. 4 人工工学研究センターを設置
- 4. 4 新聞研究所を社会情報研究所に改組
- 5. 4 副学長を設置
- 5. 4 環境安全センターを環境安全研究センターに改組
- 5. 4 応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
- 5. 4 生物生産工学研究センターを設置
- 6. 4 農学系研究科を農学生命科学研究科に改称
- 6. 6 素粒子物理国際研究センターを設置
- 6. 6 地震研究所を全国共同利用研究所に改組
- 7. 4 人文科学研究科を人文社会系研究科に名称変更・改組し、社会学研究科を廃止
- 7. 4 アジア生物資源環境研究センターを設置
- 8. 5 総合研究資料館を総合研究博物館に改組
- 8. 5 大学総合教育研究センターを設置
- 8. 5 国際・産学共同研究センターを設置
- 8. 5 大規模集積システム設計教育研究センターを設置
- 8. 5 事務局・学生部を一元化(研究協力部設置、庶務部を総務部に改称)
- 9. 3 原子核研究所を廃止(大学共同利用機関、高エネルギー加速器研究機構へ転換)
- 9. 4 大学院の重点化完了
- 10. 4 大学院新領域創成科学研究科を設置
- 10. 4 駒場オープンラボラトリーを設置
- 10. 4 空間情報科学研究センターを設置
- 11. 4 先端経済工学研究センターを設置
- 11. 4 高温プラズマ研究センターを設置
- 11. 4 教育用計算機センター・大型計算機センターを情報基盤センターに改組
- 12. 4 情報学環を設置
- 12. 4 学際情報学府を設置
- 12. 4 医学教育国際協力研究センターを設置
- 12. 4 宇宙線研究所、物性研究所を柏に移転
- 12. 4 生産技術研究所を駒場第二キャンパスに移転(一部移転)

学部・大学院沿革

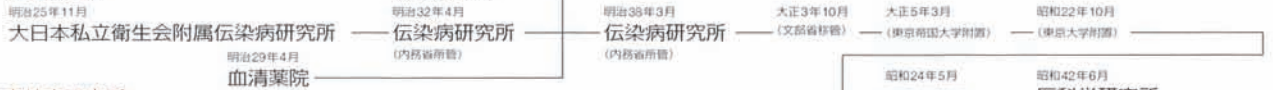


各研究所等沿革

史料編さん所



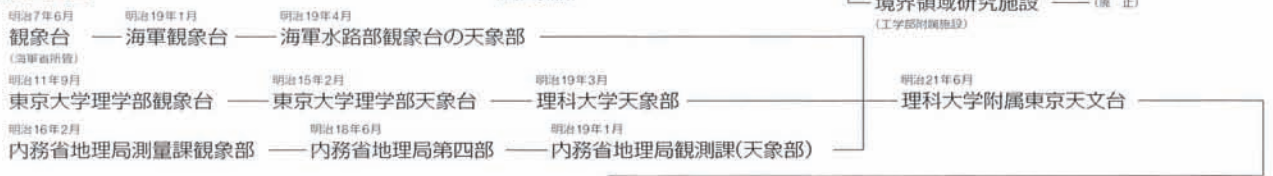
医学研究所



宇宙航空研究所



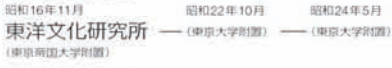
東京天文台



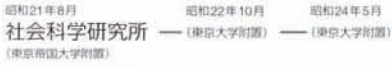
地震研究所



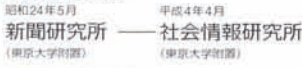
東洋文化研究所



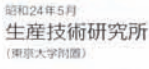
社会科学研究所



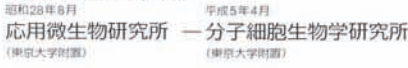
社会情報研究所



生産技術研究所



分子細胞生物学研究所



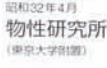
宇宙線研究所



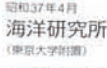
原子核研究所



物性研究所



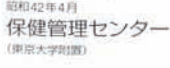
海洋研究所



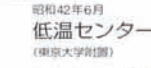
総合研究博物館



保健管理センター



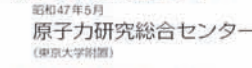
低温センター



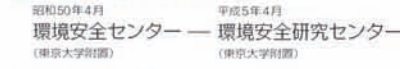
アイトープ総合センター



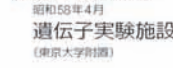
原子力研究総合センター



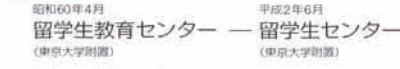
環境安全研究センター



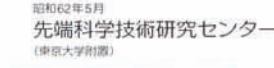
遺伝子実験施設



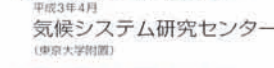
留学生センター



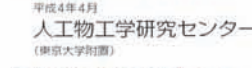
先端科学技術研究センター



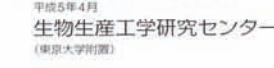
気候システム研究センター



人工物工学研究センター



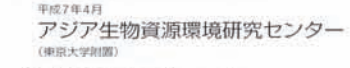
生物生産工学研究センター



素粒子物理国際研究センター



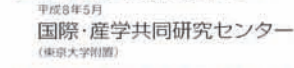
アジア生物資源環境研究センター



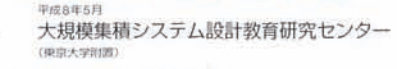
大学総合教育研究センター



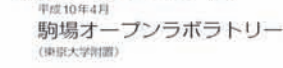
国際・産学共同研究センター



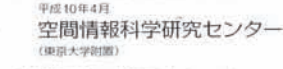
大規模集積システム設計教育研究センター



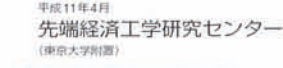
駒場オープンラボラトリー



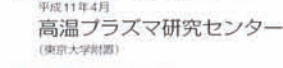
空間情報科学研究センター



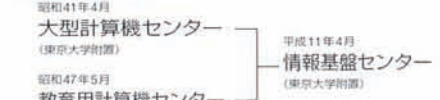
先端経済工学研究センター



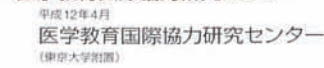
高温プラズマ研究センター



情報基盤センター



医学教育国際協力研究センター



総長	蓮 實 重 彦
総長室	
副学長	青 山 善 充
副学長	小 林 正 彦
事務局	
事務局長	板 橋 一 太
企画調整官	及 川 雅 勝
総務部	
総務部長	菊 池 俊 昭
総務課長	與那原 進
人事課長	日向野 隆 司
学務課長	矢 野 由 美
経理部	
経理部長	菅 原 秀 章
主計課長	箱 田 規 雄
経理課長	福 田 至
契約課長	古 屋 匡
管財課長	北 岡 憲
情報処理課長	伊 藤 則 男
施設部	
施設部長	柳 澤 昌 俊
企画課長	塩 野 寛
整備計画課長	佐 藤 政 弘
建築課長	加 藤 公 嗣
機械設備課長	森 啓
電気・通信設備課長	山 岸 大 紘
学生部	
学生部長	岩 元 忠 幸
学生課長	千 葉 清 人
厚生課長	中 道 公 壽
入試課長	日 野 静 雄
研究協力部	
研究協力部長	村 松 君 雄
研究協力課長	井 深 順 二
国際交流課長	西 堀 わか子
留学生課長	霜 田 浩 二
附属図書館	
図書館長	落 合 卓 四郎
事務部長	高 橋 柏
総務課長	山 下 洋 一
情報管理課長	木 下 伸 二
情報サービス課長	藤 川 俊 三
学部・大学院・同附属施設	
大学院法学政治学研究科・法学部	
法学政治学研究科長・法学部長	渡 邊 浩
比較法政国際センター長	//
外国法文献センター長	//
近代日本法政史料センター長	//
法学部・法学政治学研究科事務長	大 川 勉
大学院医学系研究科・医学部	
医学系研究科長・医学部長	桐 野 高 明
看護学校長	中 原 一 彦
助産婦学校長	梶 治
動物実験施設長	谷 口 維 紹
医学部・医学系研究科事務長	小 林 邦 男
附属病院長	武 谷 雄 二
事務部長	池之上 忠 教
総務課長	兼 山 精 次
管理課長	城ノ上 義 文
医事課長	三 枝 広 人
附属病院分院長	藤 田 敏 郎
事務長	柳 橋 恒 久

大学院工学系研究科・工学部		小宮山 宏
工学系研究科長・工学部長		//
原子力工学研究施設長		大 垣 眞一郎
水環境制御研究センター長		小宮山 宏
総合試験所長		柚 原 義 久
工学系研究科等事務部長		大日方 鐵 機
総務課長		坂 井 伍 一
教務課長		田 中 新太郎
経理課長		佐々木 勉
学術協力課長		
大学院人文社会系研究科・文学部		
人文社会系研究科長・文学部長		田 村 毅
文化交流研究施設長		//
北海文化研究常呂実習施設長		//
文学部・人文社会系研究科事務長		風 間 勝 昭
大学院理学系研究科・理学部		
理学系研究科長・理学部長		小 間 篤
原子核科学研究センター長		酒 井 英 行
臨海実験所長		森 澤 正 昭
植物園長		長 田 敏 行
スペクトル化学研究センター長		太 田 俊 明
地殻化学実験施設長		野 津 憲 治
天文学教育研究センター長		吉 井 讓
ビッグバン宇宙国際研究センター長		佐 藤 勝 彦
理学系研究科等事務長		植 田 榮 司
大学院農学生命科学研究科・農学部		
農学生命科学研究科長・農学部長		林 良 博
農場長		石 井 龍 一
演習林長		鈴 木 和 夫
牧場長		澤 崎 徹
家畜病院長		小 野 憲一郎
水産実験所長		伏 谷 伸 宏
緑地植物実験所長		長 戸 康 郎
農学系事務部長		三 澤 昭 博
総務課長		高 橋 浩
経理課長		鈴 木 勝 己
学術国際課長		花 俣 保 夫
大学院経済学研究科・経済学部		
経済学研究科長・経済学部長		堀 内 昭 義
日本経済国際共同研究センター長		金 本 良 嗣
経済学部・経済学研究科事務長		鈴 木 昭 美
大学院総合文化研究科・教養学部		
総合文化研究科長・教養学部長		浅 野 攝 郎
アメリカ太平洋地域研究センター長		油 井 大 三郎
教養学部等事務部長		有 岡 雅 明
総務課長		渡 邊 隆 夫
経理課長		宮 川 雅 雄
教務課長		西 池 顯 一
学生課長		菊 池 力 稔
図書課長		野 澤
大学院教育学研究科・教育学部		
教育学研究科長・教育学部長		藤 田 英 典
学校臨床総合教育研究センター長		佐 藤 一 子
中等教育学校長		浦 野 東 洋一
教育学部・教育学研究科事務長		宮 坂 正 視
大学院薬学系研究科・薬学部		
薬学系研究科長・薬学部長		今 井 一 洋
薬用植物園長		//
薬学部・薬学系研究科事務長		梅 澤 宣 喜
大学院数理科学研究科		
数理科学研究科長		岡 本 和 夫
大学院新領域創成科学研究科		
新領域創成科学研究科長		似 田 貝 香 門
新領域創成科学研究科事務長		三 浦 充
大学院情報学環		
大学院情報学環長		濱 田 純 一

大学院学際情報学府
大学院学際情報学府長

濱田 純一

附置研究所・同附属施設

医科学研究所

医科学研究所長

実験動物研究施設長

奄美病害動物研究施設長

遺伝子解析施設長

ヒトゲノム解析センター長

ヒト疾患モデル研究センター長

先端医療研究センター長

病院長

事務部長

管理課長

経理課長

新井 賢一

甲斐 知恵子

勝木 元也

齋藤 泉

中村 祐輔

勝木 元也

浅野 茂隆

//

高橋 良了

白井 幹郎

尾越 和博

地震研究所

地震研究所長

地震予知研究推進センター長

地震地殻変動観測センター長

地震予知情報センター長

火山噴火予知研究推進センター長

海半球観測研究センター長

八ヶ岳地球電磁気観測所長

江ノ島津波観測所長

事務長

藤井 敏嗣

大中 康馨

大金 沢敏彦

菊地 正幸

渡辺 秀文

深尾 良夫

歌田 久司

部司 嘉宣

高橋 長五郎

東洋文化研究所

東洋文化研究所長

東洋学研究情報センター長

事務長

原 洋之介

//

石井 金夫

社会科学研究所

社会科学研究所長

日本社会研究情報センター長

事務長

廣渡 清吾

//

佐藤 國雄

社会情報研究所

社会情報研究所長

情報メディア研究資料センター長

事務長

廣井 脩

杉山 光信

巻 洵 千恵

生産技術研究所

生産技術研究所長

千葉実験所長

計測技術開発センター長

国際災害軽減工学研究センター長

概念情報工学研究センター長

材料界面マイクロ工学研究センター長

海中工学研究センター長

マイクロメカトロニクス国際研究センター長

事務部長

総務課長

経理課長

坂内 正夫

虫 明 功臣

渡 邊 正

須藤 研

喜連川 優

工藤 徹一

浦 環

藤田 博之

飯塚 正人

菊池 三義

真取 秀明

史料編さん所

史料編さん所長

画像史料解析センター長

事務長

石上 英一

黒田 日出男

柿 沼 肇

分子細胞生物学研究所

分子細胞生物学研究所長

細胞・機能高分子総合センター長

事務長

鶴尾 隆

豊島 近

高橋 忠世

宇宙線研究所

宇宙線研究所長

乗鞍観測所長

明野観測所長

神岡宇宙素粒子研究施設長

宇宙ニュートリノ観測情報融合センター長

事務長

戸塚 洋二

福島 正己

手嶋 政廣

戸塚 洋二

梶田 隆章

福 忠 弘

物性研究所

物性研究所長

軌道放射物性研究施設長

中性子散乱研究施設長

物質設計評価施設長

事務部長

総務課長

経理課長

福山 秀敏

神谷 幸秀

藤井 保彦

上田 寛

木村 憲

小泉 陸一

安田 道義

海洋研究所

海洋研究所長

研究船淡青丸船長

研究船白鳳丸船長

大槌臨海研究センター長

海洋科学国際共同研究センター長

海洋環境研究センター長

事務部長

総務課長

経理課長

平 啓介

並波 清裕

田中 信之

宮崎 誠

寺崎 誠

平 啓介

小林 銀一郎

石川 薫

田中 義國

学内共同教育研究施設等

総合研究博物館長

低温センター長

アイソトープ総合センター長

原子力研究総合センター長

事務長

環境安全研究センター長

遺伝子実験施設長

留学生センター長

先端科学技術研究センター長

事務長

人工物工学研究センター長

生物生産工学研究センター長

アジア生物資源環境研究センター長

大学総合教育研究センター長

国際・産学共同研究センター長

駒場オープンラボラトリー長

空間情報科学研究センター長

先端経済工学研究センター長

高温プラズマ研究センター長

医学教育国際協力研究センター長

保健管理センター所長

インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長

川口 昭彦

内田 慎一

唐木 英明

近藤 駿介

田中 恵庫

二瓶 好正

山本 正幸

小島 孝之

岡部 洋一

前田 高士

新井 民夫

大森 俊雄

大賀 圭治

金子 元久

軽部 征夫

岡部 洋一

岡部 篤行

野口 悠紀雄

桂井 誠

加我 君孝

豊岡 照彦

小宮山 宏

全国共同利用施設

情報基盤センター長

事務長

気候システム研究センター長

素粒子物理国際研究センター長

大規模集積システム設計教育研究センター長

齊藤 忠夫

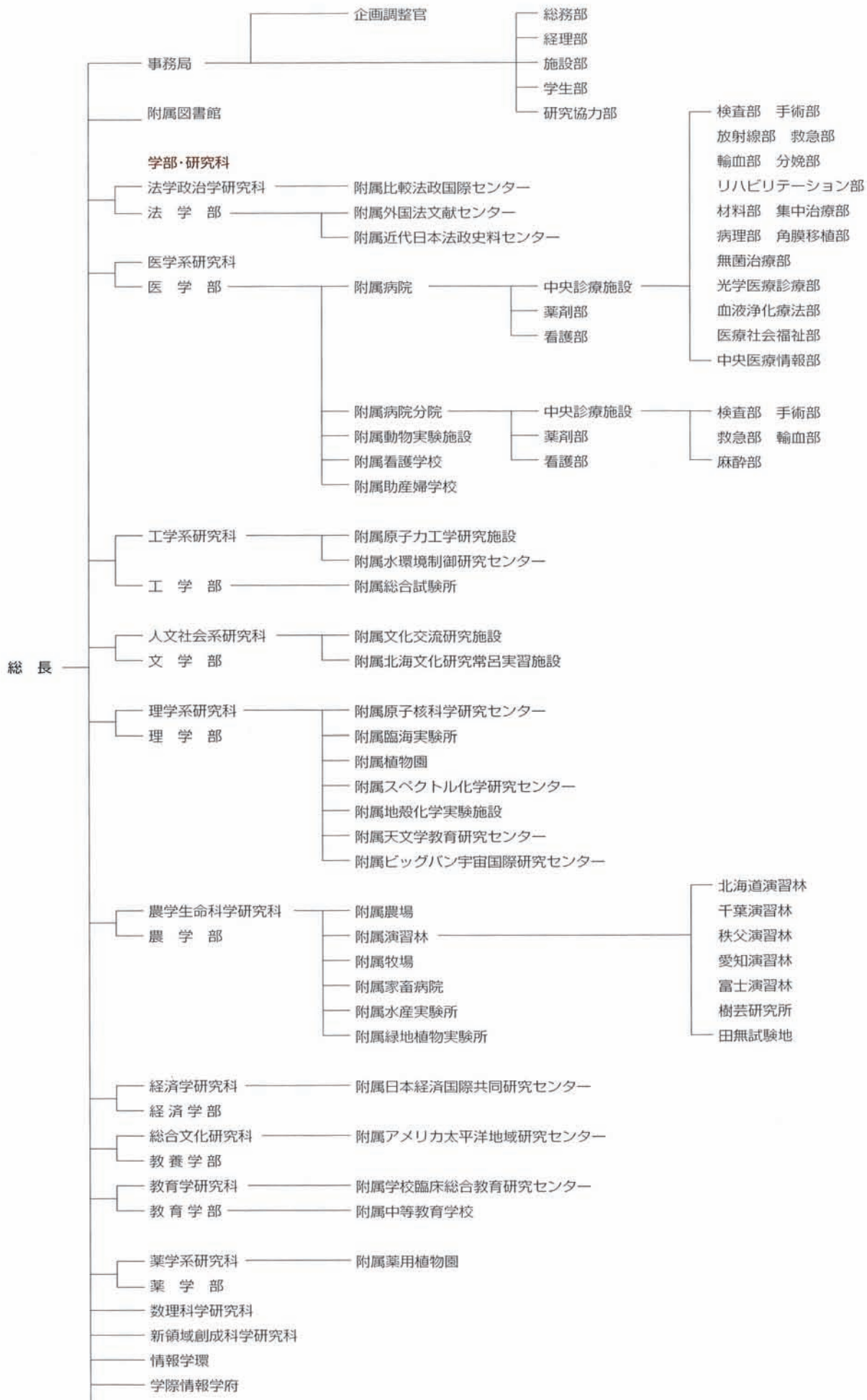
關 正敬

住 明正

駒宮 幸男

浅田 邦博

(平成12年7月1日現在)





学部	学科等数	学科等名	学科目数	学部附属施設
教養学部 (前期課程)			6	
法学部	3	第一類(私法コース) 第二類(公法コース) 第三類(政治コース)	5	外国法文献センター 近代日本法政史料センター
医学部	2	医学科 健康科学・看護学科	27	看護学校 助産婦学校 動物実験施設 附属病院 附属病院分院
工学部	17	土木工学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 産業機械工学科 機械情報工学科 航空宇宙工学科 電気工学科 電子情報工学科 電子工学科 物理工学科 計数工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科 システム創成学科	27	総合試験所
文学部	4	思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科	25	
理学部	9	数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科 化学科 生物化学科 生物学科 地学科	10	
農学部	5	応用生命科学課程 生物環境科学課程 生物生産科学課程 地域経済・資源科学課程 獣医学課程	19	
経済学部	2	経済学科 経営学科	8	
教養学部 (後期課程)	6	超域文化科学科 地域文化研究学科 総合社会科学科 基礎科学科 広域科学科 生命・認知科学科	6	
教育学部	1	総合教育科学科	6	附属中等教育学校
薬学部	1	薬学科	3	
計	50		142	

※寄付講座は別掲とする。

(平成12年度)

研究科・学府	専攻数	専攻名	講座数等	研究科附属施設
人文社会系研究科	6	基礎文化研究 日本文化研究 アジア文化研究 欧米系文化研究 社会文化研究 文化資源学研究	大27 ★7	文化交流研究施設 北海文化研究常呂実習施設
教育学研究科	1	総合教育科学	大6	学校臨床総合教育研究センター
法学政治学研究科	4	公法 民刑事法 基礎法学 政治	大20 ★4	比較法政国際センター
経済学研究科	4	経済理論 現代経済 企業・市場 経済史	大12 ★8	日本経済国際共同研究センター
総合文化研究科	5	言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 広域科学	大34 ★5	アメリカ太平洋地域研究センター
理学系研究科	7	情報科学 物理学 天文学 地球惑星科学 化学 生物化学 生物科学	大26 ★14	原子核科学研究センター 臨海実験所、植物園 スペクトル化学研究センター 地殻化学実験施設 天文学教育研究センター、 ビッグバン宇宙国際研究センター
工学系研究科	24	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工学 機械情報工学 精密機械工学 環境海洋工学 航空宇宙工学 電気工学 電子情報工学 電子工学 物理工学 計数工学 システム量子工学 地球システム工学 金属工学 材料学 応用化学 化学システム工学 化学生命工学 情報工学 超伝導工学 先端学際工学	大84 ★34	原子力工学研究施設 水環境制御研究センター
農学生命科学研究科	12	生産・環境生物学 応用生命化学 森林科学 水圏生物科学 農業・資源経済学 生物・環境工学 生物材料科学 応用生命工学 応用動物科学 農学国際 生圏システム学 獣医学	大32 ★9	農場 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
医学系研究科	12	分子細胞生物学 機能生物学 病因・病理学 生体物理医学 脳神経医学 社会医学 内科学 生殖・発達・加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国際保健学 医科学	大27 ★6	
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	大5 ★4	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	大6	
新領域創成科学研究科	6	物質系 先端エネルギー工学 基盤情報学 複雑理工学 先端生命科学 環境学	大18	
学際情報学府	1	学際情報学	5学域	
計	86		大297 ★91	5学域

※寄付講座は別掲とする。★は、協力講座を外数で示す。

(平成12年度)

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	感染・免疫 癌・細胞増殖 基礎医科学 ★ゲノム情報応用診断 ★幹細胞シグナル分子制御 ★細胞プロセッシング ★造血因子探索 ★ゲノム知識発見システム	3 3 ★5	実験動物研究施設 奄美病害動物研究施設 遺伝子解析施設 ヒトゲノム解析センター ヒト疾患モデル研究センター 先端医療研究センター 附属病院
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 4	地震予知研究推進センター 地震地殻変動観測センター 地震予知情報センター 火山噴火予知研究推進センター 海半球観測研究センター 八ヶ岳地球電磁気観測所 江ノ島津波観測所
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 4	東洋学研究情報センター
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会	4 4	日本社会研究情報センター
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 3	情報メディア研究資料センター
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	物質・生命 情報・システム 人間・社会 ※高次協調モデリング	4 3	千葉実験所 計測技術開発センター 国際災害軽減工学研究センター 概念情報工学研究センター 材料界面マイクロ工学研究センター 海中工学研究センター マイクロメカトロニクス国際研究センター

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料	5	画像史料解析センター
		中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5	
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	細胞生物	3	細胞・機能高分子総合センター
		分子生物 生体化学	3	
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュー中間子測定 宇宙線学	6	乗鞍観測所 明野観測所 神岡宇宙素粒子研究施設 宇宙ニュートリノ 観測情報融合センター
		超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験		
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	新物質科学	5	軌道放射物性研究施設 中性子散乱研究施設 物質設計評価施設
		物性理論 先端領域 極限環境物性 先端分光	5	
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理学	6	研究船淡青丸 研究船白鳳丸 大植臨海研究センター 海洋科学国際共同センター 海洋環境研究センター
		海洋化学 海洋底科学 海洋生態系動態 海洋生命科学 海洋生物資源	6	
計			47 40 ★5	

※「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。
色数字は、大研究部門を内数で、同★印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

(平成12年度)

学内共同教育研究施設

教育研究施設	設置目的
総合研究博物館	学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するために必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
先端経済工学研究センター	先端経済工学に関する教育研究を行う。
高温プラズマ研究センター	高温プラズマに関する教育研究を行う。
医学教育国際協力研究センター	医学教育国際協力に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

(平成12年度)

全国共同利用施設

教育研究施設	設置目的
情報基盤センター	研究、教育等に係わる情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他必要な専門的業務を行う。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。
大規模集積システム設計教育研究センター	大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究、情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成12年度)

教職員数

総長	1		
副学長	〈2〉		
教授	1,386		
助教授	1,253		
講師	140	事務系職員	1,511
助手	1,313	技術系職員	992
教諭・養護教諭	40	医療系職員	1,085
小計	4,133	小計	3,588
総計			7,721

※ 〈 〉 内数字は併任

(平成12年度)

学 部

課 程	学部	学部学生		学部研究生		学部聴講生		計	
前期課程	教養	7,245 97	1,242 36					7,245 97	1,242 36
	法	1,719 7	304 4			14	1	1,733 7	305 4
	医	526	119	107	45			633	164
	工	2,151 44	166 7	29 3	5 1	15	7	2,195 47	178 8
	文	956 2	284	20 1	9			976 3	293
	理	697 8	86	8		7	2	712 8	88
	農	710	195	13	8			723	203
	經濟	870 10	126 2			5	1	875 10	127 2
	教養	477 2	140 2	10 1	6 1	15	7	502 3	153 3
	教育	221	81	12 1	4 1			233 1	85 1
薬	175	47	4	1	2	1	181	49	
計		15,747 170	2,790 51	203 6	78 3	58	19	16,008 176	2,887 54

大 学 院

研究科・学府	大学院学生				大学院研究生		計	
	修 士		博 士					
人文社会系	386 42	146 29	570 89	241 54	124 112	62 58	1,080 243	449 141
教 育 学	113 9	60 6	148 25	72 13	43 24	29 18	304 58	161 37
法学政治学	197 19	57 10	80 13	24 1	30 30	14 14	307 62	95 25
經 济 学	129 10	25 4	174 19	42 6	18 11	3 2	321 40	70 12
総合文化	541 56	220 34	791 134	339 75	97 73	39 33	1,429 263	598 142
理 学 系	800 24	138 7	817 39	130 9	46 15	6 3	1,663 78	274 19
工 学 系	1,776 185	147 40	1,138 330	143 60	122 94	28 24	3,036 609	318 124
農学生命科学	646 35	202 13	666 138	187 53	49 23	21 10	1,361 196	410 76
医 学 系	156 18	92 12	884 105	280 57	27 24	11 9	1,067 147	383 78
薬 学 系	177 5	56 4	149 8	28 4	9 9	2 1	335 22	86 9
数理科学	92 4	5 1	95 12	8 3	18 2	1 0	205 18	14 4
新領域創成科学	563 27	114 7			15 9	4 4	578 36	118 11
学際情報	52 5	26 2					52 5	26 2
計	5,628 439	1,288 169	5,512 912	1,494 335	598 426	220 176	11,738 1,777	3,002 680

(平成12年5月1日現在)

研究所研究生

研 究 所	研究所研究生		計	
医科学研究所	47 1	10	47 1	10
地震研究所	3 1		3 1	
社会情報研究所	121 1	33	121 1	33
生産技術研究所	7 6	3 3	7 6	3 3
分子細胞生物学研究所	6 1	1	6 1	1
物性研究所	3		3	
海洋研究所	15 2	2 1	15 2	2 1
先端科学技術研究センター	5 1	1	5 1	1
計	207 13	50 4	207 13	50 4

	学 生		研 究 生		聴 講 生		総 計	
合 計	26,887	5,572	1,008	348	58	19	27,953	5,939
	1,521	555	445	183			1,966	738

※本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成12年5月1日現在)

学 部

科 類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者数				入学者総数
						第1種	第2種	国費外国人留学生	政府派遣留学生	
文科一類	605	2,754	1,917	606	605	1	6	3		615
文科二類	365	1,829	1,159	367	367	3	5	3	1	379
文科三類	495	2,323	1,587	497	497	2	3	6		508
理科一類	1,147	5,365	3,109	1,155	1,146	5	3	17	1	1,172
理科二類	551	2,727	1,970	559	555	1	2	1		559
理科三類	90	586	367	90	90		1			91
合 計	3,253	15,584	10,109	3,274	3,260	12	20	30	2	3,324

〈備 考〉

(平成12年4月1日現在)

- 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。
- 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
 第1種 外国人であって日本の永住許可を得ていない者
 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

修 士 課 程

研究科・学部	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数			
		本学	他大学	計	本学	他大学	計	
人文社会系	192 《約5》	171	430	601 (24)44	83	71	154 (8)8	
教 育 学	42	42	157	199 5	20	27	47 0	
法学政治学	143 《約40》	121	304	425 (55)65	41	46	87 (29)32	
経 済 学	108	57	208	265 21	34	24	58 8	
総合文化	248 《約20》	153	762	915 (112)112	84	151	235 (13)13	
理 学 系	437	274	513	787 0	218	171	389 0	
工 学 系	628	802	740	1,542 13	597	213	810 3	
農学生命科学 農 学	291 《若干名》	221	303	524 (3)3	170	163	333 (1)1	
医学系	保健学	46	43	74	117 30	29	34	63 10
	医科学	20	1	100	101 7	0	19	19 1
薬 学 系	81 (8)	82	39	121 0	76	15	91 0	
数理科学	53	51	87	138 2	27	12	39 0	
新領域創成科学	243	286	692	978 30	151	142	293 7	
学 際 情 報	37	40	121	161 61	14	38	52 24	
計	2,569	2,344	4,530	6,874 (194)393	1,544	1,126	2,670 (51)107	

(平成12年5月1日現在)

博士課程

研究科	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数			
		本学	他大学	計	本学	他大学	計	
人文社会系	104	146	58	204 6	105	13	118 3	
教育学	27	44	11	55 0	30	3	33 0	
法学政治学	60	22	11	33 2	16	2	18 1	
経済学	54	36	43	79 15	31	2	33 2	
総合文化	164 (約14)	181	187	368 (3) (57) 57	144	35	179 (1) (7) 7	
理学系	240 (若干名)	214	44	258 (1) 1	202	28	230 (1) 1	
工学系	366 (若干名)	215	120	335 (4) 18	196	85	281 (4) 13	
農学生命科学研究科	農学	141 (若干名)	134	64	198 (2) 2	131	52	183 (1) 1
	獣医学	13 (若干名)	10	20	30 (1) 1	10	15	25 0
医学系	医学	192	62	156	218 127	60	109	169 109
	保健学	21	32	18	50 6	28	6	34 0
薬学系	36 (4)	46	20	66 0	42	7	49 0	
数理科学	32	21	8	29 2	20	3	23 2	
計	1,450	1,163	760	1,923 (3) (65) 237	1,015	360	1,375 (1) (13) 139	

〈備考〉

(平成12年5月1日現在)

1. 農学生命科学研究科の「農学」は獣医学専攻を除く全専攻を、「獣医学」は獣医学専攻を示す。
2. 医学系研究科の「医学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を除く全専攻を、「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
3. ()内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
4. < >内は、学部3年次からの状況を内数で示す。
5. < >は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
6. 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。

1. 平成13年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、第2次学力試験を実施する。
試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成13年2月25日(日)・26日(月)・27日(火)
後期日程	平成13年3月13日(火)・14日(水)

2. 募集人員

平成13年度において、教養学部に入学を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。

文科一類	605人	前期日程	544人	後期日程	61人
文科二類	365人	前期日程	327人	後期日程	38人
文科三類	495人	前期日程	441人	後期日程	54人
理科一類	1,147人	前期日程	1,025人	後期日程	122人
理科二類	551人	前期日程	492人	後期日程	59人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,253人	前期日程	2,909人	後期日程	344人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成13年1月29日(月)～平成13年2月6日(火)

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(大学入試センター試験及び第2次学力試験)、調査書及び健康診断による。
ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振り分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振り分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類:法学部	理科一類:工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類:経済学部	理科二類:農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
文科三類:文学部・教育学部	理科三類:医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。

研究科・学府	課程	出願時期	筆記及び口述試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選考の有無
				筆記	論文又は口述		
人文社会系	修士	11月中旬（4月上旬）	1月下旬及び2月上旬（4月中旬）	○	○	○	○
	博士	12月中旬	2月上旬	—	○	△	○
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月中旬及び下旬	○	○	△	○
法学政治学	修士	7月後半	9月上旬及び10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	—	○	△	—
経済学	修士	8月下旬	9月上旬及び中旬	○	○	△	○
	博士	1月下旬	3月上旬	—	○	△	—
総合文化	修士	11月中旬（7月中旬）	1月下旬及び2月中旬 （8月下旬及び9月上旬）	○	○	○	○
	博士	1月上旬	2月中旬	—	○	○	○
理学系	修士	7月後半 （6月下旬及び12月中旬） （2月中旬）	8月下旬～9月上旬 （7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬）（3月上旬）	○	○	△	○
	博士	1月上旬 （6月下旬及び12月中旬）	2月上旬～中旬 （7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬）	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	△	○
	博士	7月下旬	9月上旬及び2月下旬 又は3月上旬	○	○	○	○
農学生命科学	修士	7月下旬（4月上旬）	8月下旬（4月中旬）	○	○	○	○
	博士	2月中旬（7月下旬）	2月下旬～3月上旬（8月下旬）	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬（4月上旬）	8月下旬（4月中旬）	○	○	△	—
	博士	8月上旬（1月上旬）	10月上旬（2月上旬）	○	○	△	○
薬学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	○	○
	博士	7月中旬	9月中旬及び2月中旬	○	○	○	○
数理科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	2月上旬	○	○	△	○
新領域創成科学	修士	7月中旬	8月中旬～9月上旬	○	○	△	○
学際情報	修士	4月上旬	4月中旬	○	○	△	—

（備考）

（平成12年度入学者）

1. 人文社会系研究科の〈 〉書きは、文化資源学研究専攻を示す。
2. 総合文化研究科の（ ）書きは、広域科学専攻を示す。
3. 理学系研究科の（ ）書きは、外国人特別選考を、〈 〉書きは、地球惑星科学専攻を示す。
4. 農学生命科学研究科の（ ）書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を、〈 〉書きは、生圏システム学専攻を示す。
5. 医学系研究科修士課程の（ ）書きは、医科学専攻を、博士課程の（ ）書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
6. 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。
7. 社会人特別選抜欄の○については、一部の専攻又は専門分野において実施している研究科も含む。
8. 社会人特別選抜欄の△については、特別選抜は実施していないが、社会人を受入れている。

学部卒業生数

学士（旧制）		学士（新制）	
		専攻分野	平成11年度 累計
法学士	29,148	法学	625 29,601
法律学士	58	医学	108 4,522
医学士	7,258	保健衛生学	39 1,408
製薬士	34	工学	962 35,577
薬学士	1,290	文学	348 13,685
工学士	18,398	理学	311 10,525
文学士	11,126	農学	253 9,877
理学士	4,626	獣医学	29 307
農学士	7,438	経済学	349 16,238
農芸化学士	12	教養	177 5,912
林学士	517	教育学	86 3,286
獣医学士	268	薬学	81 2,861
水産学士	57		
経済学士	11,201		
准医学士	6		
司法省法学校卒業生	4		
工部大学校卒業生	9		
農科大学卒業生	3		
計	91,453	計	3,368 133,799

(平成12年3月31日現在)

大学院修了者数

修士			博士		
専攻分野	平成11年度	累計	専攻分野	平成11年度	累計
文学	101	4,536	文学	30	238
心理学	6	38	心理学	2	15
社会学	24	534	社会学	3	52
社会心理学	3	37	社会心理学	0	7
教育学	40	1,493	教育学	5	72
法学	93	1,173	法学	8	185
経済学	60	998	経済学	10	141
学術	212	1,806	学術*1	46	250
理学*1	0	32	理学*1	0	18
理学*2	369	9,638	理学*2	195	4,160
工学	853	18,418	工学	248	4,908
農学	261	4,967	学術*2	2	31
保健学	55	751	農学	96	2,196
薬学	82	2,009	獣医学	27	146
数理科学	38	339	医学	137	1,724
			保健学	17	250
			薬学	33	987
			数理科学	35	160
計	2,197	46,769	計	894	15,540

(平成12年3月31日現在)

(備考)

1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。
2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術*1」及び「理学*1」は総合文化研究科、「学術*2」は工学系研究科「理学*2」は理学系研究科における授与である。

論文提出による博士学位取得者数

旧 制		新 制		
		専攻分野	平成11年度	累計
文学博士	289	文学	12	299
法学博士	157	心理学	1	7
経済学博士	63	教育学	3	84
理学博士	1,402	法学	1	50
工学博士	1,916	社会学	1	36
農学博士	1,112	社会心理学	0	1
薬学博士	571	経済学	2	166
医学博士	5,672	学術	7	65
		理学	33	1,760
		工学	121	4,788
		農学	49	2,702
		獣医学	13	101
		医学	91	3,229
		保健学	9	133
		薬学	43	1,198
		数理科学	3	39
計	11,182	計	389	14,658

(平成12年3月31日現在)

区分	学部	医					農					計		
		法	医学	保健	工	文	理	農学	獣医	経済	教養		教育	薬
平成11年度卒業者		625	108	39	962	348	311	253	29	349	177	86	81	3,368
		108	15	19	69	100	41	59	10	57	52	33	27	590
大学院		44	10	20	727	65	259	180	9	27	81	20	73	1,515
		10		9	46	19	37	44	1	3	26	8	20	223
進学者数	学部	14		2			1	2		7	4			30
		3		2				1		6				12
専攻科														
計		58	10	22	727	65	260	182	9	34	85	20	73	1,545
		13		11	46	19	37	45	1	9	26	8	20	235
農 業														
林 業														
漁 業														
鉱 業														
建設業		3			10					1		1		15
		1			1									2
製造業		60			66	72	9	7	8	42	11	17	4	296
		14			2	19	1		4	6	5	6	4	61
電気・ガス・熱供給・水道業		11			5	3				7	1			27
		1				1				1				3
運輸・通信業		25			29	17	4	8		19	3	3		108
		5			2	5		1		2		2		17
卸売・小売業・飲食店		7			4	9		3		15	3	1		42
		3				4		1		1	1	1		11
金融・保険業		86			26	3	5	14	1	103	4	8		250
		6			2		1	3		15		4		31
不動産業		2			3			1		1				7
					1									1
サービス業		22		8	21	47	10	13	7	20	25	17	1	191
		2		5	3	14	1	4	2	7	9	5	1	53
公 務		104			7	22	1	9	3	30	11	8		195
		13			4	7		2	3	4	3	4		40
その他		49			18		1				1			69
		11			2									13
小 計		369		8	189	173	30	55	19	238	59	55	5	1,200
		56		5	17	50	3	11	9	36	18	22	5	232
臨床研修医			81											81
			11											11
そ の 他		198	17	9	46	110	21	16	1	77	33	11	3	542
		39	4	3	6	31	1	3		12	8	3	2	112
合 計		625	108	39	962	348	311	253	29	349	177	86	81	3,368
		108	15	19	69	100	41	59	10	57	52	33	27	590

※下段は女子学生を内数で示す。

(平成12年5月1日現在)

研究科		人文社会系		教育学		法学政治学		経済学		総合文化		理学系		工学系		農学生命科学		医学系		薬学系		数理科学		計			
課程		修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博	修	博
平成11年度 修了者		75		35		14		33		64		43		14		22 1		39 6		4 8				358			
		134	35	40	5	93	8	60	10	212	46	369	195	853	250	261	96	27	55	137	17	82	33	38	35	2,197	894
進学者数	博士課程	98		30		17		31		140		214		199		127		28		43		20		947			
	他大学			5				4		1 8				5						1 1 1				24 1 1			
計		98	30	22	31	144	1	222	199	132	28	44	1	21	971	1	1										
大学教員	国公立	6	6	4	10	4	1	2	33																33		
	私立	2 11		3 3	4	3	7	1 22	13									12		2	8	6		85			
研究機関	国公立	5	5		4	10												1							25		
	民間	5		1	1	2	1	3	7	2	4	4	1					4	4	1					31		
企業	研究者	2			2	1	1	1										2	2	2	2				13		
	事務	3					2	33	3	26	8	4	1	2	8	1	1	3							16		
就職者数	国公立	1						2	3	9	44		7	4	14	8	4	2							19		
	民間																								78		
公務(事務)	研究者							3													2	4			15		
	事務							33	1	85	10	514	48	77	9	2			1	1	32	11	9	5	750		
医療機関	国公立	2																							8		
	民間	3																							79		
その他	国公立	1																							8		
	民間																								8		
無業	国公立																								8		
	民間																								8		
計	国公立	2																							13		
	民間	3																							79		
計	国公立	1																							8		
	民間																								8		
計	国公立																								8		
	民間																								8		
計	国公立	2																							8		
	民間	6	2	1		1	2	2																	8		
計	国公立																								8		
	民間																								8		
計	国公立	18	13	6	17	23	9	1	13	1	20	2	4	6	133										133		
	民間	12	19	6	49	4	19	5	47	12	124	103	606	108	113	49	14	17	101	8	34	17	12	13	1,039		
計	国公立	18	4	4	2	10																			39		
	民間	2				5	29	52	13	3	12	2	1	7	128										128		
計	国公立	4	7	1	3	4	9																		32		
	民間	9	2			4	7	18	6	2	6	8	2	2	33										52		
計	国公立	30	11	3	2	26	2	10																	108		
	民間	2	10	1	5	3	3		17	22	1	4	11	3	1	25	4	2	16	5	2	14	4	4	44		
計	国公立	5				9		23																	43		
	民間	13	4	1	19	1	10	3		15	41	37	81	13	9	6	2								110		
計	国公立	57	22	8	16	40	34	11	9		19	4		2	222										222		
	民間	24	16	4	5	22	4	10	5	21	34	23	92	48	142	16	47	13	10	36	9	4	15	5	22		

備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。 (平成12年5月1日現在)
 2. 色数字は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。
 3. 外国への留学については、「その他」の「その他」に含む。

研究指導の受・委託学生数

研究科	委託学生数						受託学生数(特別研究学生)																							
	国内の研究教育機関					外国の 教育研 究機関	計	国内の大学院学生			外国の 大学院 学生	計																		
	大 学			研究所等	国 立			公 立	私 立	国 立			公 立	私 立																
	国 立	公 立	私 立			国 立	公 立				私 立																			
修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博																			
人文社会系研究科													1							1										
教育学研究科																														
経済学研究科																			5											
総合文化研究科													1						3											
理学系研究科													4	12					6											
工学系研究科													3	3					6											
農学生命科学研究科													1	3	1	1	2	10	3											
医学系研究科													1	3	6	6	21	4	3	2										
薬学系研究科													1	3	5	1	1	5	1											
数理科学研究科													13					13	2											
新領域創成科学研究科													2	1	8			1	10	3										
計													4	10				6	4	16	1									
新領域創成科学研究科																					1									
計													12	42	1	12	11	104	3	57	26	216	16	68	1	15	12	6	31	87

(平成11年度)

単位互換制度に基づく交流学生数

協定締結大学院		交流学生数							
本学研究科	他大学大学院	派遣				受入			
		修士		博士		修士		博士	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	1	1	1		4	4	2	2
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	1	1	4	3	5	4	2	
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	2	2	1	1	10	8	5	5
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	5	7	1		3	3		
	総合理工学研究科								
	生命理工学研究科 物性物理学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	3	5	3	1	10	6	1	
	総合研究大学院大学 数物科学研究科		24		9				
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科						2		1
	総合理工学研究科	2			1	15	2		
	情報理工学研究科								
	社会理工学研究科								
	埼玉大学大学院 理工学研究科								
数理科学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	2				3			
	情報理工学研究科					4			
	社会理工学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科					11			
	計	16	40	10	15	65	29	10	8

〈備考〉学生数は延べ数であり、前期は4月～9月、後期は10月～3月を示す。

(平成11年度)

教育学部附属中等教育学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1年	3	40	120	65	62
2年	3	40	120	60	59
3年	3	40	120	60	60
4年	3	40	120	60	57
5年	3	40	120	60	59
6年	3	40	120	49	57
計	18	240	720	354	354

(平成12年5月1日現在)

医学部附属看護学校

学年別	入学定員	在学者数
1年		
2年	50	34
3年	50	34
計	100	68

※平成12年度から学生募集停止 (平成12年5月1日現在)

医学部附属助産婦学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	20	18

(平成12年5月1日現在)

地域	国名等	相手機関	大学間協定	部局間協定	締結部局
			(学術・学生) (学生交流)	(学術・学生) (AIKOM)	
	インド	デリー大学		○	
	スリランカ	モラツワ大学		○	工学系研究科
	タイ	アジア工科大学院		○	生産技術研究所
		カセサート大学		○	農学生命科学研究科
		タマサート大学	○		
		// 国際工学部		○	工学系研究科
		チュラロンコン大学	○		
		// 工学部・理学部		○	工学系研究科
		マヒドン大学	○		
	マレーシア	マラヤ大学		○	教養学部
	シンガポール	シンガポール大学工学部・理学部		○	生産技術研究所
		// 社会学科		○	東洋文化研究所
	インドネシア	インドネシア大学日本研究センター		○	社会科学研究所
		ガジャマダ大学		○	教養学部
		バンドン工科大学生産工学部		○	生産技術研究所
		ボゴール農科大学		○	農学部
	フィリピン	フィリピン大学	○		
		//		○	教養学部
ア ジ ア	韓国	ソウル大学校	○		
		// 人文大学		○	教養学部
		// 看護大学		○	医学系研究科
		延世大学校	○		
		// 工学部		○	工学系研究科
		釜山大学校機械技術研究所		○	生産技術研究所
		韓国外国語大学校東洋語大学		○	総合文化研究科
		韓国科学技術院工科大学		○	工学系研究科
		// 自然科学部		○	理学系研究科
		国史編纂委員会		○	史料編さん所
		中央大学校大学院		○	人文社会系研究科
		ベトナム	ハノイ農科大学		○
		ベトナム国家大学ハノイ校	○		
	中国	上海交通大学研究生院		○	工学系研究科
		清華大学	○		
		重慶大学		○	工学系研究科
		大連工学院(大連理工大学)		○	生産技術研究所
		中国科学院高能物理研究所		○	宇宙線研究所
		中国科学技術大学	○		
		中国社会科学院	○		
		中国地震局地質研究所		○	地震研究所
		中国農業大学		○	農学生命科学研究科
		中南工業大学		○	工学系研究科
		東北林業大学		○	農学生命科学研究科
		復旦大学	○		
		武漢大学数学科学学院		○	数理科学研究科
		北京大学	○		
		// 海外教育学院		○	教養学部
		// 知的財産権学院		○	先端科学技術研究センター
		北京林学院(北京林業大学)		○	農学部
		蘭州大学材料科学技術研究所		○	生産技術研究所
		浙江大学工学系学科群		○	工学系研究科
		瀋陽薬科大学		○	薬学系研究科
	中国(香港)	香港大学アジア研究センター		○	東洋文化研究所
	台湾	中正大学工学部		○	生産技術研究所

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)	
中近東	イラン	シスタン・バルチェスタン大学	○				
		テヘラン大学	○				
		地球科学研究所	○				
	トルコ	中東工科大学工学部			○		工学系研究科
	イスラエル	ワイツマン研究所	○				
アフリカ	エジプト	カイロ大学	○				
		// 工学部			○		生産技術研究所
	モロッコ	アブデルマレク・エッサデー大学文学部			○		人文社会系研究科
オセアニア	オーストラリア	アデレード大学物理数学部			○		宇宙線研究所
		クイーンズランド大学			○		農学生命科学研究科
		シドニー大学	○				
		//				○	教養学部
		// 大学院工学系研究科				○	工学系研究科
		ニューサウスウェールズ大学理工学部				○	工学系研究科
		モナシュ大学				○	教養学部
// 情報工学部				○	生産技術研究所		
ニュージーランド	オークランド大学	オークランド大学				○	教養学部
		オタゴ大学	○				
		//				○	教養学部
		カンタベリー大学工学部				○	工学部
		マッセイ大学	○				
カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学		○				経済学研究科
	//				○		
北米	アメリカ合衆国	アリゾナ大学	○				
		イェール大学国際地域研究センター				○	総合文化研究科
		イリノイ大学	○				
		インディアナ大学	○				
		ウッズホール海洋研究所				○	海洋研究所
		//				○	地震研究所
		カリフォルニア大学	○				
		//				○	工学系研究科
		//				○	教養学部
		// アーバイン校物理科学部				○	宇宙線研究所
		// サン・ディエゴ校	○				
		コロンビア大学ラモン・ドレーティ地球研究所				○	海洋研究所
		シカゴ大学	○				
		ジョンズ・ホプキンス大学	○				
		スワースモア大学				○	教養学部
		スタンフォード大学			○		
		テキサスA&M大学	○				
		ハーバード大学			○		
		ハワイ大学マノア校工学部				○	生産技術研究所
		// マノア校理学部				○	宇宙線研究所
		// 海洋・地球理工学部				○	海洋研究所
		// 社会科学部				○	人文社会系研究科
		プリンストン大学			○		
ペンシルベニア大学医学部				○	医学系研究科		
// 大学院教育学研究科				○	教育学研究科		
// ウォートンスクール/大学院経済学研究科				○	経済学研究科		
ボストン大学大学院文理学研究科				○	宇宙線研究所		
マサチューセッツ工科大学	○						
ミシガン大学教養学部				○	教養学部		
メリーランド大学	○						
ユタ大学理学部				○	宇宙線研究所		
ワシントン大学工学部 (シアトル)				○	工学部		
// 先端知的財産研究センター				○	先端科学技術研究センター		
ワシントン大学工学部 (セントルイス)				○	生産技術研究所		

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)		
中南米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ		○				
	ブラジル	サンパウロ大学		○				
	アルゼンチン	ラ・プラタ大学				○	農学部	
	チリ	チリ・カトリック大学				○	教養学部	
ヨーロッパ	フィンランド	ヘルシンキ工科大学		○				
	スウェーデン	ストックホルム王立工科大学		○				
	ノルウェー	ノルウェー大学連合 (ベルゲン、オスロ、トロムセー、トロンヘイム大学)		○				
	イギリス	ウォリック大学		○				
		//					○	教養学部
		エセックス大学			○			
		オックスフォード大学		○		○		
		//						
		ケンブリッジ大学		○				
		サウザンプトン大学理工学部					○	生産技術研究所
		// サウザンプトン海洋研究センター					○	海洋研究所
		シェフィールド大学東アジア学部					○	社会科学研究所
		ストラスカイト大学		○				
	バーミンガム大学金属材料学科					○	先端科学技術研究センター	
// 高機能応用材料学際研究センター								
ロンドン大学ユニバーシティカレッジ					○	工学系研究科		
// ユニバーシティカレッジ数理物理学部					○	地震研究所		
// ロンドン経済・政治学大学		○						
// インペリアルカレッジ半導体材料学際研究センター					○	先端科学技術研究センター		
// 英国インペリアルカレッジ・オブ・サイエンス、テクノロジー・エンド・メディシン					○	生産技術研究所		
オランダ	グローニンゲン大学		○					
	デルフト工科大学		○					
	レイデン大学		○					
ドイツ	シュツットガルト大学			○				
	// 材料研究所					○	先端科学技術研究センター	
	フライブルグ大学マイクロシステムテクノロジー研究所					○	工学系研究科	
	ベルリン・フンボルト大学		○					
	ベルリン自由大学		○					
	ポッフム・ルール大学		○					
	マールブルク・フィリップス大学		○					
	マックスプランク組織物理学研究所					○	先端科学技術研究センター	
	ミュンヘン・ルートヴィヒ＝マクシミリアン大学		○					
	//					○	教養学部	
フランス	エコール・セントラル・パリ					○	工学系研究科	
	エコール・ド・ミント・ナント					○	工学系研究科	
	エコール・ノルマル・スーペリエール		○					
	エコール・ノルマル・スーペリエール (フォントネー／サン・クルー)					○	人文社会系研究科	
	エコール・ポリテクニーク		○					
	パリ・グリニオン国立農学院					○	農学部	
	スタンダード・グルノーブル第3大学					○	教養学部	
	パリ第8大学		○					
	パリ地球物理研究所					○	地震研究所	
	ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学)		○					
	フランス国立科学研究センター(CNRS)		○					

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)		
ヨーロッパ	フランス	ベルビニアン大学応用複合領域研究所			○		先端科学技術研究センター	
		ルイ・バストール大学(ストラスブール第1大学)	○					
		ルネ・デカルト大学	○					
		ロレーヌ国立総合工科大学		○				
		//						
	国立政治科学研究所・パリ政治学院				○		工学系研究科	
	東アジア研究所(リヨン第2・第3大学, CNRS)				○	○	教養学部 社会科学研究所	
	スペイン	マドリード、ラ・コンプルテンセ大学	○					
		マドリッド工科大学				○		生産技術研究所
	イタリア	トリノ工科大学				○		工学系研究科
		パドヴァ大学	○					
		フィレンツェ大学	○					
		// 公衆衛生・疫学・環境計測化学学科				○		先端科学技術研究センター
		ポッコローニ大学経済研究所/東アジア経済社会研究所				○		先端科学技術研究センター
		ボローニャ大学	○					
ミラノ大学		○						
ローマ大学「ラ・サピエンツァ」	○							
// トルベルガータ				○		先端科学技術研究センター		
オーストリア	ウィーン工科大学	○						
	// ウィーン大学理学部		○			○	先端科学技術研究センター	
スイス	ジュネーブ大学	○						
	スイス連邦工科大学ローザンヌ	○						
	スイス連邦工科大学チューリッヒ ロボティクス研究所(IFR)				○		先端科学技術研究センター	
ポーランド	ワルシャワ大学	○						
ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部				○		生産技術研究所	
	ブダペスト工科大学	○						
ロシア	モスクワ工学物理大学				○		工学系研究科	
	ロシア国立人文大学	○						
	ロモノーソフ記念モスクワ国立大学	○						
スロベニア	リュブリアーナ大学生物工学部、建築学部、 電気工学部、コンピュータ情報科学部、土木 測地学部、化学技術学部、海上輸送学部、 機械工学部、自然科学部				○		工学系研究科	
ラトビア	ラトビア国立木材化学研究所				○		アジア生物資源環境研究センター	
	欧州原子核研究機構(CERN)	○						
	マサチューセッツ工科大学(MIT)・ スイス連邦工科大学(ETH)	○						
	国際連合大学	○						
	// 高等研究所				○		生産技術研究所	
	// 高等研究所				○		アジア生物資源環境研究センター	
国際連合大学・岩手県				○		海洋研究所		
合計			71件	10件	97件	17件		
延べ	40か国	152機関	195件					

AIKOM=短期交換留学協定

国際交流協定締結状況ホームページ; <http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/kenkyou/kokusai/kyotei.html>

(平成12年6月1日現在)

地 域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	インド			1	1
	ミャンマー			1	1
	タイ			1	1
	マレーシア			2	2
	インドネシア			1	1
	韓国	1		3	4
	ベトナム			1	1
	中国	4	1	3	8
中近東	トルコ			1	1
	シリア	1			1
オセアニア	オーストラリア	1			1
	ニュージーランド	1		1	2
	フィジー			1	1
北 米	カナダ	2	1	4	7
	アメリカ合衆国	14	20	56	90
中南米	コロンビア			1	1
ヨーロッパ	フィンランド		2		2
	アイルランド			1	1
	イギリス	6	11	21	38
	ベルギー			1	1
	オランダ	1	2	1	4
	ドイツ	1		19	20
	フランス	3	7	35	45
	スペイン			4	4
	ポルトガル			1	1
	イタリア			3	3
	オーストリア			5	5
	スイス		3	7	10
	ルーマニア			2	2
	NIS (旧ソ連)	2		9	11
	スロバキア			1	1
計	31か国	37	47	187	271

(平成12年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	研究生等	大学院学生		大学院 研究生等	研究所 研究生	計
				修士	博士			
	バキスタン				6	1		7
	インド			2	10		2	14
	ネパール				9			9
	バングラデシュ	3		9	19		2	33
	スリランカ			6	9		1	16
	ミャンマー	1		4	3		2	10
	タイ	11		20	38		15	84
ア	マレーシア	12	1	12	4		6	35
	シンガポール	25		3				28
ジ	インドネシア	21	6	23	36		4	90
	フィリピン	1	2	2	8			13
ア	カンボジア	1			1			2
	韓国	4	5	98	274	95	3	479
	モンゴル	8		5	1			14
	ベトナム	18		7	13		1	39
	中国	41	4	143	303	129	6	626
	中国(香港)	3		1	7		1	12
	ラオス			1				1
	台湾	1	1	32	46	34	1	115
	小計	150	19	368	787	291	12	1,627
	イラン	1			16	3		20
中	トルコ	1		6	3	6		16
近	レバノン			2	1	1		4
東	イスラエル			2		2		4
	オマーン						1	1
	小計	2		10	20	13		45
	エジプト			1	15	4		20
	スーダン				1			1
	アルジェリア			1		1		2
ア	ケニア		1	1				2
	コンゴ民主共和国				1			1
フ	ナイジェリア	1						1
リ	カメルーン				1			1
	コートジボワール				1			1
カ	モロッコ	1			1			2
	エチオピア				1			1
	マリ				1			1
	小計	2	1	3	22	5		33
オ	オーストラリア	4	3	1	3	6		17
セ	ニュージーランド	1	1	3	1	4		10
ア	小計	5	4	4	4	10		27
	カナダ	1		1	4	4		10
北	アメリカ合衆国		5	8	10	28		51
米	小計	1	5	9	14	32		61
	メキシコ	1		1	2	1		5
中	エルサルバドル			1	1			2
南	コスタリカ			1				1

地域	国名又は地域名	学部学生	研究生等	大学院学生		大学院 研究生等	研究所 研究生	計
				修士	博士			
	キューバ					1		1
	ブラジル			5	8	7		20
	パラグアイ	1			1			2
中	アルゼンチン	1		3	2			6
南	チリ		2	1		2		5
米	ボリビア			1	1			2
	ペルー			2	3			5
	ベネズエラ			1				1
	ジャマイカ				2	1		3
	小計	3	2	16	21	11		53
	フィンランド						3	3
	スウェーデン					5		5
	ノルウェー						1	1
	デンマーク						1	1
	イギリス		1		2	2	1	6
	ベルギー			2	1	1		4
	ルクセンブルグ					1		1
	オランダ			1		2		3
	ドイツ		1		5	13		19
	フランス		3	9	3	13		28
	スペイン			1	3	3		7
	ポルトガル	1		1				2
	イタリア			3	5	4		12
	マルタ				1	1		2
ヨ	ギリシャ			1	1	2		4
ロ	オーストリア				1	3		4
ッ	スイス					2		2
バ	ポーランド			1	4	3		8
	チェコ				2	1		3
	ハンガリー	4				1		5
	ユーゴスラビア			2				2
	ルーマニア	1		1	2			4
	ブルガリア	1			3	1		5
	アルバニア				1	1		2
	NIS(旧ソ連)			3	2	3		8
	ウクライナ			1				1
	スロベニア						2	2
	マケドニア			1	2			3
	アゼルバイジャン						1	1
	キルギスタン			2				2
	小計	7	5	29	44	64	1	150
	計(79か国2地域)	170	36	439	912	426	13	1,996

(注)「大学院研究生等」には、特別研究学生2名を含む。(平成12年5月1日現在)

地域	国名等	派遣	受入	計	
ア	バキスタン	2	4	6	
	インド	45	26	71	
	ネパール	12	3	15	
	バングラデシュ	7	5	12	
	スリランカ	3	4	7	
	ミャンマー	11	1	12	
	タイ	194	59	253	
	マレーシア	50	17	67	
	シンガポール	60	1	61	
	インドネシア	74	38	112	
	フィリピン	64	18	82	
	シ	韓国	389	165	554
	モンゴル	5	2	7	
	ア	ベトナム	59	22	81
	中国	423	337	760	
	中国(香港)	24	4	28	
	カンボジア	10	0	10	
ラオス	3	0	3		
ブルネイ	1	0	1		
マカオ	2	0	2		
台湾	184	23	207		
北朝鮮	0	2	2		
小計	1,622	731	2,353		
中近東	イラン	8	6	14	
	トルコ	41	4	45	
	キプロス	3	0	3	
	シリア	4	2	6	
	レバノン	1	0	1	
	イスラエル	21	9	30	
	ヨルダン	3	0	3	
	クウェート	1	0	1	
	サウジアラビア	4	0	4	
	アラブ首長国連邦	3	0	3	
	オマーン	1	0	1	
小計	90	21	111		
アフリカ	エジプト	11	6	17	
	チュニジア	2	0	2	
	アルジェリア	1	1	2	
	ケニア	3	0	3	
	タンザニア	2	0	2	
	ナイジェリア	0	3	3	
	ガーナ	2	3	5	
	カメルーン	2	0	2	
	ザンビア	2	0	2	
	象牙海岸	3	0	3	
	モロッコ	0	1	1	
	セネガル	1	1	2	
	エチオピア	2	0	2	
	ウガンダ	1	0	1	
	ジンバブエ	0	1	1	
	南アフリカ	8	3	11	
	ボツワナ	1	0	1	
モザンビーク	1	0	1		
小計	42	19	61		
オセアニア	オーストラリア	147	38	185	
	ニュージーランド	57	3	60	
	バブア・ニューギニア	3	0	3	
	フィジー	3	0	3	
	バラオ	7	0	7	
	ミクロネシア	1	0	1	
	トンガ	2	0	2	
	キリバス	2	0	2	
	ソロモン諸島	2	0	2	
	ニューカレドニア	1	0	1	
	小計	225	41	266	

地域	国名等	派遣	受入	計
北米	カナダ	141	19	160
	アメリカ合衆国	2,026	361	2,387
	プエルトリコ	3	1	4
	小計	2,170	381	2,551
中南米	メキシコ	19	7	26
	ニカラグア	2	0	2
	コスタリカ	1	2	3
	キューバ	6	0	6
	ブラジル	22	23	45
	アルゼンチン	9	1	10
	チリ	13	0	13
	ボリビア	6	0	6
	ペルー	7	2	9
	エクアドル	1	0	1
	コロンビア	1	0	1
	ベネズエラ	7	0	7
	パナマ	3	1	4
ジャマイカ	1	0	1	
ガイアナ	2	0	2	
小計	100	36	136	
ヨーロッパ	フィンランド	48	2	50
	スウェーデン	79	10	89
	ノルウェー	34	2	36
	デンマーク	59	6	65
	アイルランド	4	0	4
	イギリス	384	71	455
	ベルギー	42	4	46
	ルクセンブルグ	4	0	4
	オランダ	115	17	132
	ドイツ	364	90	454
	フランス	420	109	529
	スペイン	54	8	62
	ポルトガル	14	0	14
	イタリア	187	18	205
	ギリシャ	30	1	31
	オーストリア	91	10	101
	スイス	155	15	170
	ポーランド	21	3	24
	チェコ	33	4	37
	ハンガリー	27	13	40
ユーゴスラビア	1	5	6	
ルーマニア	8	5	13	
ブルガリア	1	1	2	
ロシア	68	43	111	
エストニア	3	1	4	
ラトビア	1	1	2	
リトアニア	3	0	3	
スロバキア	6	1	7	
ウクライナ	4	8	12	
ベラルーシ	1	0	1	
クロアチア	2	0	2	
スロベニア	5	2	7	
マケドニア	1	0	1	
キルギス	1	0	1	
アゼルバイジャン	1	0	1	
グルジア	0	2	2	
モナコ	3	0	3	
アルメニア	1	0	1	
小計	2,275	452	2,727	
その他	公海	22	0	22
	その他	0	5	5
	小計	22	5	27
合計	6,546	1,686	8,232	

(平成11年度実績)

研究者交流状況

経費負担区分	派遣	受入	計
文部省事業	1,787	584	2,371
日本学術振興会	360	306	666
国際協力事業団	61	17	78
国際交流基金	22	42	64
その他の政府資金	479	51	530
その他の国内資金	2,356	215	2,571
外国政府・研究機関等	496	263	759
私費	985	208	1,193
合計	6,546	1,686	8,232

1. 外国人来訪者(表敬訪問・大学施設等の視察)数は除く。
2. 前年度から継続して受入れている者を含む。

(平成11年度実績)

国際交流会館

	白金台ロッジ				駒場ロッジ		合計		
	A棟 留学生	B棟 研究者	C棟 留学生	研究者	留学生	研究者	留学生	研究者	計
単身用	10	14	24	10	126	24	160	48	208
夫婦用	7	10	6	18			13	28	41
家族用	6	3	3	8			9	11	20
計	23	27	33	36	126	24	182	87	269

単位:(室) この他、三鷹国際学生宿舎の182室が外国人留学生用に充てられている。

(平成12年5月1日現在)

日本学術振興会・拠点大学方式による交流一覧

対象国	交流分野	部局名	相手国拠点大学等	開始年度
中国	工 学	工学系研究科	中国科学技術大学	平成 5年
インドネシア	海洋科学 応用生物科学	海洋研究所 農学生命科学研究科	インドネシア海洋研究所 ボゴール農科大学	昭和63年 平成10年
マレーシア	海洋科学	海洋研究所	ブトラ大学	平成 3年
タイ	海洋科学 医 学	海洋研究所 医学系研究科	チュラロンコン大学 マヒドン大学	平成 元年 平成11年

対応機関：中国……………中国科学院（CAS）(平成12年5月1日現在)
 インドネシア…インドネシア科学院（LIPI）、教育文化省高等教育総局（DGHE）
 マレーシア…マレーシア国立大学長会議（VCC）
 タイ……………タイ学術研究会議（NRCT）

国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）

対象国	プロジェクト名	部局名	開始年度
タイ	未利用農林植物研究計画	農学生命科学研究科	平成 8年
〃	エイズ予防地域ケアネットワーク	医学系研究科	平成 9年
〃	タイ国立衛生研究所機能向上プロジェクト	医学系研究科	平成10年
インドネシア	南スラウェシ地域保健強化	医学系研究科	平成 9年
〃	母と子の健康手帳プロジェクト	医学系研究科	平成10年
モンゴル	母と子の健康プロジェクト	医学系研究科	平成 9年
ベトナム	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	農学生命科学研究科	平成 8年
〃	バックマイ病院プロジェクト	医学系研究科	平成11年
中国	寧夏森林保護研究計画	農学生命科学研究科	平成 6年
ラオス	森林保全・復旧計画フェーズⅡ	農学生命科学研究科	平成10年
ケニア	半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	農学生命科学研究科	平成 9年
タンザニア	キリマンジャロ村落林業計画2（F/U）	農学生命科学研究科	平成 9年
ガーナ	野口研感染症対策	医科学研究所	平成10年
〃	母子保健医療サービス向上計画プロジェクト	医学系研究科	平成10年
ザンビア	ルサカ市プライマリ・ヘルスケア	医学系研究科	平成 8年
ブラジル	家族計画・母子保健プロジェクト	医学系研究科	平成 8年
〃	カンピーナス大学臨床研究	医学系研究科	平成 9年
パラグアイ	地域保健強化	医学系研究科	平成 6年

(平成12年5月1日現在)

部局名	区分	受託研究員			内地 研究員	私学 研修員	その他	日本学術振興会特別研究員					合計	
		一般	官庁	小計				PD	DC2	DC1	その他	外国人		小計
大学院法学政治学研究科								12	11	3		2	28	28
大学院医学系研究科		24		24	1	1		14	8	80	4	10	116	142
大学院工学系研究科		21	1	22	3	1		22	36	64	2	32	156	182
大学院人文社会系研究科					1	3	1	40	19	17	1		77	82
大学院理学系研究科		1		1				44	52	94	4	15	209	210
大学院農学生命科学研究科		15	2	17	2	2		34	34	44		11	123	144
大学院経済学研究科						1		4	7	16			27	28
大学院総合文化研究科					2			39	25	35	2	13	114	116
大学院教育学研究科					4	2		7	3	4		1	15	21
大学院薬学系研究科		16		16				4	12	20		3	39	55
大学院数理科学研究科					1			15	11	5		6	37	38
大学院新領域創成科学研究科		5		5				10				6	16	21
医科学研究所								9				4	13	13
地震研究所								5			2	4	11	11
東洋文化研究所					1	1		6				3	9	11
社会科学研究所					1			2				3	5	6
社会情報研究所								1					1	1
生産技術研究所		28		28			1	3			1	12	16	45
史料編さん所					1	2		5				1	6	9
分子細胞生物学研究所		4		4				2				5	7	11
宇宙線研究所								4				2	6	6
物性研究所		1		1				6				1	7	8
海洋研究所								12				2	14	14
原子力研究総合センター								1					1	1
環境安全研究センター												1	1	1
先端科学技術研究センター								1				3	4	4
アジア生物資源環境研究センター		1		1				1				1	2	3
国際・産学共同研究センター		5		5										5
空間情報科学研究センター			1	1								2	2	3
気候システム研究センター								1					1	1
素粒子物理国際研究センター								1					1	1
計		121	4	125	17	13	2	305	218	382	16	143	1,064	1,221

(平成12年5月1日現在)

〈備考〉

- 「その他」には、公立大学研修員、情報処理関係内地研究員を含む。
- 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。
 PD：博士課程修了者、DC2：博士課程2年以上在学者等、DC1：博士課程1年次在学者等、その他：がん（博士課程修了者等でがん研究に専念する者）、新プロ（博士課程修了者等で新プログラム方式による研究に参加する者）、COE（博士課程修了者等で「中核的研究拠点形成プログラム」に参加する者）
 外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。

寄付講座

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院医学系研究科	薬剤疫学	平成11年4月～14年3月 (平成8年4月～11年3月)	180 (135)	武田薬品工業株式会社 他19社 (更新)
	生体防御機能学(ツムラ)	平成11年7月～14年7月 (平成8年7月～11年7月)	165 (150)	株式会社ツムラ (更新)
大学院工学系研究科	地球環境工学(信越化学)	平成12年4月～14年3月 (平成9年4月～12年3月)	80 (120)	信越化学工業株式会社 (更新)
	交通基盤防災工学(JR東日本)	平成12年4月～15年3月	120	東日本旅客鉄道株式会社
	極限環境材料構造信頼性工学(東京電力)	平成12年4月～14年3月 (平成9年4月～12年3月)	40 (120)	東京電力株式会社 (更新)
	製鉄環境システム工学(BF5)	平成9年10月～14年9月	180	新日本製鐵株式会社 他4社
	原子力エネルギー社会学(日本原電)	平成9年10月～12年9月	120	日本原子力発電株式会社
大学院農学生命科学研究科	食シグナル・生体統御系間相互作用(明治乳業)	平成10年6月～15年5月	250	明治乳業株式会社
大学院新領域創成科学研究科	光記憶システム創成学	平成11年4月～15年3月	200	財団法人光産業技術振興協会

(平成12年5月1日現在)

寄付研究部門

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院法学政治学研究科	国際資本市場法	平成10年10月～15年9月 (平成5年10月～10年9月)	100 (100)	財団法人学術振興野村基金 (更新)
大学院経済学研究科	金融・保険・社会保障制度(東京海上)	平成9年10月～14年9月	100	東京海上火災保険株式会社
	ゲノム情報応用診断(大塚製薬)	平成12年4月～17年3月	1,000	大塚製薬株式会社
	幹細胞シグナル分子制御(アムジエン)	平成12年4月～15年3月 (平成7年4月～12年3月)	431 (620)	アムジエン株式会社 (更新)
医科学研究所	細胞プロセッシング(旭化成)	平成10年9月～12年8月 (平成7年9月～10年8月)	130 (190)	旭化成工業株式会社 (更新)
	造血因子探索(中外製薬)	平成11年9月～14年8月 (平成8年9月～11年8月)	165 (120)	中外製薬株式会社 (更新)
	ゲノム知識発見システム(日立)	平成9年9月～12年8月	120	株式会社日立製作所 大塚製薬株式会社
先端科学技術研究センター	環境バイオテクノロジー(荏原)	平成9年7月～13年6月	80	株式会社荏原製作所
	知的財産・技術インキュベーション (JT)	平成9年10月～12年9月	90	日本たばこ産業株式会社
	実装工学(電子実装工学研究所)	平成10年11月～13年10月	90	社団法人日本プリント回路工業会

(平成12年5月1日現在)

国有特許保有件数

部局名	保有件数		申請中の件数		国内実施件数
	国内	外国	国内	外国	
大学院医学系研究科	3	4			1
大学院工学系研究科	30	18	16	31	1
大学院理学系研究科	4	2	5		
大学院農学生命科学研究科			2		
大学院総合文化研究科	13	44	1	24	1
大学院薬学系研究科			5	8	
大学院新領域創成科学研究科			2		
生産技術研究所	17	1	19	1	7
分子細胞生物学研究所	1				
先端科学技術研究センター	1		1		
国際・産学共同研究センター			1		
大規模集積システム設計教育研究センター			1		
合 計	69	69	53	64	10

(平成12年5月1日現在)

外国特許国別保有件数

国名等	保有件数	申請中の件数
ベルギー	3	
フランス	7	5
ドイツ	7	6
イタリア	5	3
オランダ	4	2
スウェーデン		4
スイス (リヒテンシュタイン)	6	3
イギリス	7	5
カナダ	6	13
アメリカ	24	20
オーストラリア		1
韓 国		1
台 湾		1
合 計	69	64

(平成12年5月1日現在)

医学部附属病院

入院患者数

診療科名	入院患者数
内科診療部門	
総合内科	—
循環器内科	12,885
呼吸器内科	9,753
消化器内科	21,821
腎臓・内分泌内科	5,012
糖尿病・代謝内科	6,874
血液・腫瘍内科	20,578
アレルギー・リウマチ内科	9,192
感染症内科	1,812
神経内科	12,325
老年病科	8,761
心療内科	—

外科診療部門	
一般外科	—
胃・食道外科	3,686
大腸・肛門外科	8,702
肝・胆・膵外科	12,002
血管外科	6,770
乳腺・内分泌外科	665
人工臓器・移植外科	1,925
心臓外科	8,645
呼吸器外科	3,582
脳神経外科	9,313
麻酔科・痛みセンター	1,020
泌尿器科・男性科	12,771
女性外科	10,073

感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	10,787
眼科・視覚矯正科	11,369
整形外科・脊椎外科	15,925
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	13,762
リハビリテーション科	—
形成外科・美容外科	4,722
顎口腔外科・歯科矯正歯科	5,178

小児・周産・女性科診療部門	
小児科	11,695
小児外科	5,668
女性診療科・産科	9,956

精神神経科診療部門	
精神神経科	11,922

放射線科診療部門	
放射線科	9,311

小計	298,462
----	---------

外来患者数

診療科名	外来患者延数
内科診療部門	
総合内科	18,532
循環器内科	39,368
呼吸器内科	15,248
消化器内科	51,752
腎臓・内分泌内科	23,124
糖尿病・代謝内科	32,568
血液・腫瘍内科	9,925
アレルギー・リウマチ内科	25,349
感染症内科	1,487
神経内科	18,276
老年病科	14,289
心療内科	2,544

外科診療部門	
一般外科	5,791
胃・食道外科	5,816
大腸・肛門外科	8,179
肝・胆・膵外科	6,920
血管外科	9,748
乳腺・内分泌外科	3,142
人工臓器・移植外科	1,082
心臓外科	6,564
呼吸器外科	2,739
脳神経外科	12,560
麻酔科・痛みセンター	8,346
泌尿器科・男性科	21,847
女性外科	6,233

感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	45,555
眼科・視覚矯正科	62,450
整形外科・脊椎外科	40,071
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	31,442
リハビリテーション科	2,302
形成外科・美容外科	12,353
顎口腔外科・歯科矯正歯科	20,921

小児・周産・女性科診療部門	
小児科	17,261
小児外科	5,129
女性診療科・産科	33,542

精神神経科診療部門	
精神神経科	29,838

放射線科診療部門	
放射線科	7,724

小計	660,017
----	---------

医学部附属病院分院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	13,417	40,889
外科	14,123	15,908
耳鼻咽喉科	2,947	10,498
眼科	2,435	14,464
産科婦人科	5,890	8,535
小児科	3,136	9,822
皮膚科	1,190	11,288
泌尿器科	3,050	6,769
放射線科	0	2,394
歯科口腔外科	141	11,463
神経科	3,569	9,946
整形外科	5,996	10,731
心療内科	0	7,673
小計	55,894	160,380

医科学研究所附属病院

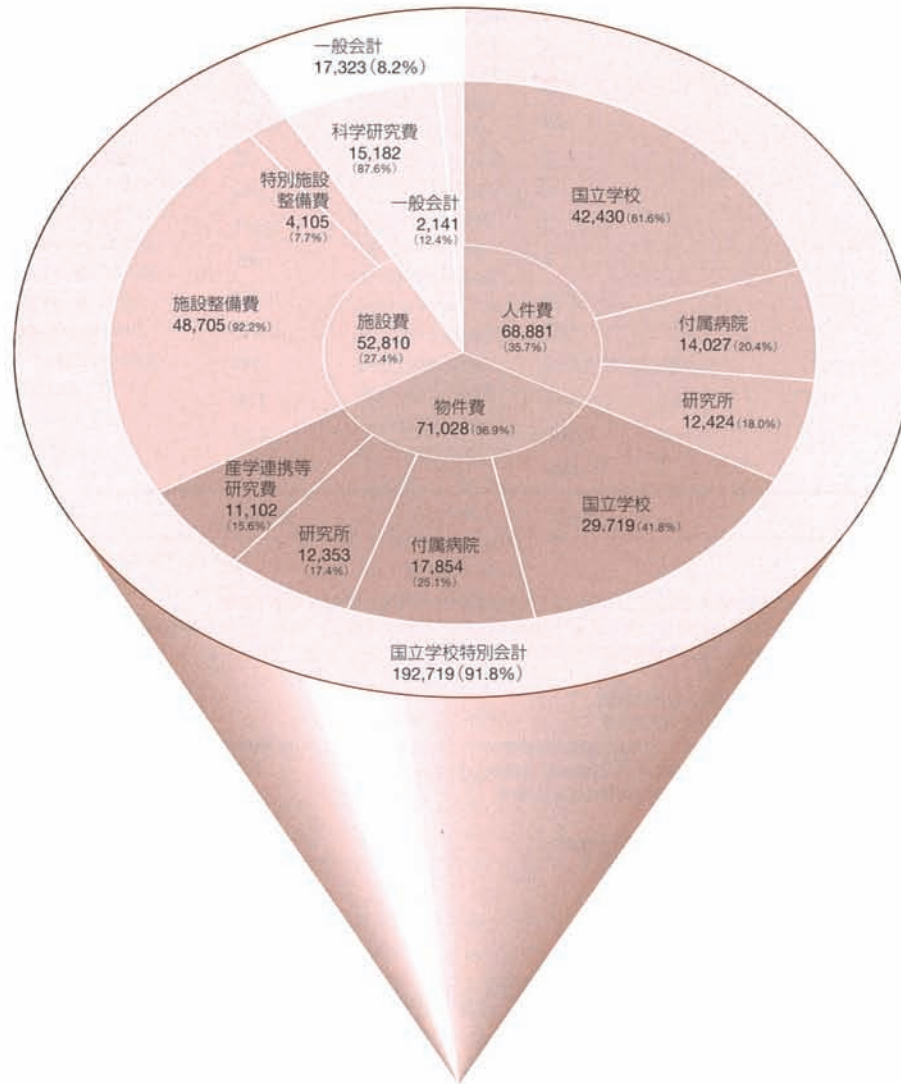
診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	12,180	6,923
外科	9,907	10,065
放射線科	—	294
小児細胞移植外科	2,451	374
感染免疫内科	6,677	7,391
小計	31,215	25,047

入院患者延数		外来患者延数	
合計	385,571	845,444	

(平成11年度)

区 分	蔵書数				受入資料集			
	図書(冊)		逐次刊行物(種)		図書(冊)		逐次刊行物(種)	
	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数
大法・法学研究室	675,930	415,798	9,918	1,833	13,348	8,604	1,900	1,106
医学図書館	291,644	195,596	7,640	4,821	5,104	2,739	2,076	1,089
医学部附属病院分院	37,976	21,027	466	242	593	395	299	165
大工・工学部(16室)	411,814	245,275	7,461	3,918	6,663	4,414	3,403	1,534
大人文・文学部	778,203	409,425	9,792	3,877	16,096	9,265	4,498	1,456
大理・理学部	236,000	197,676	8,096	5,562	5,275	4,655	2,923	1,901
農学部図書館	345,633	149,998	11,116	5,276	4,596	2,545	3,857	1,932
経済学部図書館(2室)	637,710	285,418	11,844	4,764	16,868	5,248	1,357	632
教養学部図書館	1,023,907	540,283	5,106	3,092	20,409	11,613	3,657	1,756
大教育・教育学部	111,977	54,350	3,078	909	2,104	923	1,176	318
薬学図書館	39,704	29,829	533	291	600	569	224	126
大数理科学研究科	129,374	117,370	1,431	1,277	2,870	2,578	643	602
医科学研究所	59,328	49,624	1,271	953	1,414	1,373	295	221
地震研究所	47,437	29,172	1,670	815	809	546	1,139	582
東洋文化研究所	571,262	136,458	5,586	3,833	15,636	7,383	1,676	933
社会科学研究所	284,676	115,715	1,796	548	5,655	2,534	955	433
社会情報研究所	110,626	45,870	1,040	444	2,529	1,000	308	142
生産技術研究所	155,297	94,999	2,307	1,368	2,618	2,347	883	494
史料編さん所	454,534	10,184	2,116	171	19,018	83	857	2
分子細胞生物学研究所	22,053	20,366	338	127	679	633	311	124
宇宙線研究所	19,486	18,154	220	201	673	630	72	57
物性研究所	57,753	49,771	622	546	1,124	1,015	210	169
海洋研究所	37,192	27,831	1,883	835	720	649	1,274	551
総合研究博物館	4,223	2,046	2,348	619	252	9	410	98
情報基盤センター	7,540	3,472	147	86	122	67	65	50
アイントープ総合センター	1,945	981	57	29	15	3	9	3
先端科学技術研究センター	72,556	54,004	1,539	1,272	228	150	34	14
新領域創成科学研究科	814	385	0	0	814	385	0	0
計	6,626,594	3,321,077	99,421	47,709	146,832	72,355	34,511	16,490
総合図書館	1,131,388	460,394	24,724	14,148	13,760	3,634	3,708	514
総 計	7,757,982	3,781,471	124,145	61,857	160,592	75,989	38,219	17,004

(平成12年5月1日現在)



支出総額
210,042
(単位：百万円)

(単位：百万円)

	人件費	物件費	施設費	計	一般会計	計
国立学校特別会計	68,881	71,028	52,810	192,719	-	17,323
国立学校	42,430	29,719		72,149	科学研究費	15,182
付属病院	14,027	17,854		31,881	一般会計	2,141
研究所	12,424	12,353		24,777		
産学連携等研究費		11,102		11,102		
施設整備費			48,705	48,705		
特別施設整備費			4,105	4,105		

(注)国立学校の物件費には、奨学寄附金が含まれる。
(備考)

1. 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料(13,075百万円)、病院収入(23,176百万円)、奨学寄附金(6,381百万円)、民間等との共同研究等収入(11,456百万円)、その他(1,298百万円)、計55,386百万円の収入がある。

(注)自己収入額は、平成12年5月15日現在の額である。

2. 文部省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入金金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。

科学研究費補助金

研究種目	件数	実支出額(百万円)
特別推進研究	10	395
特定領域研究(A)	273	2,799
特定領域研究(B)	78	989
特別研究促進費	2	10
創成的基礎研究費	5	1,100
COE形成基礎研究費	7	1,891
地域連携推進研究費	7	181
基盤研究(A)	228	2,283
基盤研究(B)	761	3,182
基盤研究(C)	556	793
萌芽的研究	147	176
奨励研究(A)	382	419
特別研究員奨励費	1,028	964
計	3,484	15,182

(平成11年度)

(備考)

特別推進研究… 国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究
 特定領域研究… 21世紀の我が国の経済社会文化の発展に資するよう、基礎科学研究分野の水準向上・強化につながる領域や社会的要請の特に強い領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る
 特別研究促進費… 緊急かつ重要な研究課題の助成
 創成的基礎研究費… 新プログラム方式による研究の推進の助成
 COE形成基礎研究費… 卓越した研究拠点(COE)の形成の助成
 地域連携推進研究費… 地域における研究開発プロジェクト等と有機的な連携の下に推進する、実用の可能性の高い研究の助成
 基盤研究… 一人で行う研究または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究
 萌芽的研究… 独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究
 奨励研究(A)… 37歳以下の研究者が一人で行う研究
 特別研究員奨励費… 日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

外部資金

区分	件数	歳出額(百万円)	備考	
民間等との共同研究	156	764		
産学連携等研究費	国・地方公共団体等からの受託	432	3,324	100/100
	出資金事業	245	6,420	100/100
	受託研究	3,574	237	130/100
	医薬品等臨床研究等			
	上記以外からの受託	131	267	130/100
小計	4,382	10,248		
受託研究員等	1,676	90		
計	6,214	11,102		
奨学交付金	4,550	6,381		
合計	10,764	17,483		

(平成11年度)

地区名	部局等名称	電話番号	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)
本郷地区	事務局	03(3815)6363			
	附属図書館	03(5841)2603			
	法学政治学研究科・法学部	03(5841)3103			
	医学系研究科・医学部	03(5841)3304			
	医学部附属病院	03(3815)5411			
	工学系研究科・工学部	03(5841)6011			
	人文社会系研究科・文学部	03(5841)3704			
	理学系研究科・理学部	03(5841)4570			
	経済学研究科・経済学部	03(5841)5543			
	教育学研究科・教育学部	03(5841)3904			
	薬学系研究科・薬学部	03(5841)4719			
	新領域創成科学研究科	03(5841)8832			
	情報学環・学際情報学府	03(5841)8767	文京区本郷7-3-1	402,682	541,133
	東洋文化研究所	03(5841)5833			
	社会科学研究所	03(5841)4904			
	社会情報研究所	03(5841)5902			
	史料編さん所	03(5841)5943			
	総合研究博物館	03(5841)2801			
	環境安全研究センター	03(5841)2973			
	遺伝子実験施設	03(5841)3034			
	留学生センター	03(5841)2564			
大学総合教育研究センター	03(5841)2390				
保健管理センター	03(5841)2572				
素粒子物理国際研究センター	03(5841)4231				
医学教育国際協力センター	03(5841)3583				
浅野地区	工学部附属総合試験所	03(5841)7652			
	低温センター	03(5841)2851			
	アイソトープ総合センター	03(5841)2881			
	原子力研究総合センター	03(5841)2902	文京区弥生2-11-6	43,787	53,349
	情報基盤センター	03(5841)2710			
	大規模集積システム設計教育研究センター	03(5841)7652			
	高温プラズマ研究センター 等	03(5841)7652			
弥生地区	農学生命科学研究科・農学部	03(5841)5004			
	農学部附属演習林	03(5841)5004			
	地震研究所	03(5841)5667	文京区弥生1-1-1	112,834	88,699
	分子細胞生物学研究所	03(5841)7855			
	生物生産工学研究センター	03(5841)5097			
	アジア生物資源環境研究センター 等	03(5841)7531			
向ヶ岡学寮		文京区弥生2-18-10	1,898	816	
追分学寮		文京区向丘1-12-7	1,576	911	
小石川地区	医学部附属病院分院	03(3943)1151	文京区目白台3-28-6	22,799	18,848
	理学系研究科附属植物園 等	03(3814)0138	文京区白山3-7-1	160,787	3,244
駒場地区	総合文化研究科・教養学部	03(5454)6014	目黒区駒場3-8-1	255,325	121,112
	数理科学研究科				
	先端科学技術研究センター	03(5452)5382	目黒区駒場4-6-1		
	人工物工学研究センター	03(5453)5882			
	国際・産学共同研究センター	03(5452)6007		97,433	79,444
	気候システム研究センター	03(5453)3950			
	生産技術研究所(一部移転)				
	駒場オープンラボラトリー	03(5452)5382			
	空間情報科学研究センター	03(5453)5690			
	先端経済工学研究センター	03(5452)5382			
インターナショナルロッジ(駒場ロッジ)	03(3485)1980	目黒区駒場4-6-29			
中野地区	教育学部附属中等教育学校	03(3377)3411	中野区南台1-15-1	48,663	22,127
	海洋研究所	03(5351)6342			

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)
六本木地区	生産技術研究所	港区六本木7-22-1 03 (3402)6231	47,816	51,664
白金地区	医科学研究所 同 附属病院 インターナショナルロッジ(白金台ロッジ)	港区白金台4-6-1 03 (3443)8111 港区白金台4-6-41 03 (3473)5336	69,494	52,841
	白金学寮	港区白金台4-10-27	2,453	1,733
田無地区	農学部附属農場	田無市緑町1-1-1 0424 (63)1611	222,358	6,499
	農学部附属演習林田無試験地	田無市緑町1-1-8 0424 (61)1528	91,219	834
	その他		43,642	17,915
三鷹地区	理学系研究科附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422 (34)3739	(借入144) 32,445	(借入288) 2,735
	三鷹国際学生宿舎	三鷹市新川6-22-12	29,438	12,927
	井の頭学寮	三鷹市下連雀2-21-6	1,612	1,270
	三鷹馬場	三鷹市大沢2-21-1	(借入300) 5,444	288
その他(都内)	豊島学寮	豊島区西巣鴨2-31-7	(地上権10) 8,584	3,006
	その他		(借入30,289) 19,344	(借入1,356) 31,466
北海道	人文社会系研究科附属北海文化研究 常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152 (54)2387	(借入835)	(借入660) 213
	農学部附属北海道演習林	富良野市山部市街地2条通北1 0167 (42)2111	(借入74,741) 227,560,037	4,260
岩手県	海洋研究所附属大槌臨海研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 0193 (42)5611	(借入11,664) 35,145	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 0225 (56)2004	(借入368)	92
	工学系研究科附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 029 (287)8400	(借入26,676) 3,303	12,297
茨城県	農学部附属牧場	西茨城県岩間町大字安居3145 0299 (45)2606	361,229	6,536
	物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根106-1 0292 (87)8900	2,893	1,456
栃木県	理学系研究科附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288 (54)0206	(借入11) 104,850	692
埼玉県	農学部附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494 (22)0272	(借入6,141) 58,208,638	1,649

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)	
千葉県	物性研究所	柏市柏の葉5-1-5 0471 (36)3200	237,452	46,360	
	宇宙線研究所	0471 (36)3103			
	検見川総合運動場	千葉市花見川区花園町 1035 043 (273)8071	272,279	4,249	
	検見川地区	農学部附属緑地植物実験所	千葉市花見川区畑町 1051 043 (273)8326	47,031	1,103
		葉学系研究科附属薬用植物園	千葉市花見川区畑町 1479 043 (273)7413	3,973	514
	生産技術研究所附属千葉実験所	千葉市稲毛区弥生町 1-8 043 (241)8311	89,604	13,134	
神奈川県	農学部附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津 770 04709 (4)0621	(借入 3,790) 21,695,138	2,736	
	理学系研究科附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代 1024 0468 (81)4105	(借入 167) 76,555	4,445	
山梨県	農学部附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中 341-2 0555 (62)0012	(借入 331,106) 78,645	159	
	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾 5259 0551 (25)2301	(借入 59,365)	2,859	
長野県	理学系研究科附属天文学教育研究センター 木曾観測所	木曾郡三岳村 10762-30 0264 (52)3360	(借入 65,509)	2,299	
	地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里字川原田 20-2 0267 (92)2468	(借入 19,751)	266	
岐阜県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳 (7月～10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳 (11月～6月) 0263 (33)7456	(借入 57,504)	1,438	
	宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設	吉城郡神岡町東茂住字下町 456-1 0578 (5)2116	(借入 2,748)	(借入 55) 2,054	
静岡県	農学部附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納 457 0558 (62)0021	2,460,144	978	
	農学部附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪 2971-4 053 (592)2821	(借入 19,960)	2,618	
愛知県	農学部附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町 11-44 0561 (82)2371	12,912,910	1,642	
鹿児島県	医科学研究所附属奄美病害動物研究施設	大島郡瀬戸内町大字手安字須手 802 09977 (2)0373	8,834	523	
その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)		(借入 148,415) (地上権 7,165) 558,208	(借入 484) 38,848	
総計		建物 国有地 借入 地上権	3,471,063 443,706 7,175	1,258,582 2,843	
船舶		(汽船) (雑船)	4,507t 10隻 47隻		

〔備考〕 1. 総計欄は、演習林施設を除く。

(平成 12 年 3 月 31 日現在)

2. () 内数字は外数である。

3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。

講堂等施設

名称	設備等
大講堂 (安田講堂)	講堂 1,144席(3階席 728 4階席 416) その他 便殿、展示室、控室等
山上会館	会議室 6室(99名 1室、16名 3室、28名 2室) 特別室 1室(18名 1室) 研究室 7室(2名 1室、1名 6室) その他 談話ホール、食堂、ロビー、応接室等
山上会館 龍岡門別館	宿泊室 18室(ツインルーム 4室、シングルルーム 14室) 宿泊者用キッチン(3)、ランドリー(1) その他 食堂、ラウンジ等

学生寄宿舍等

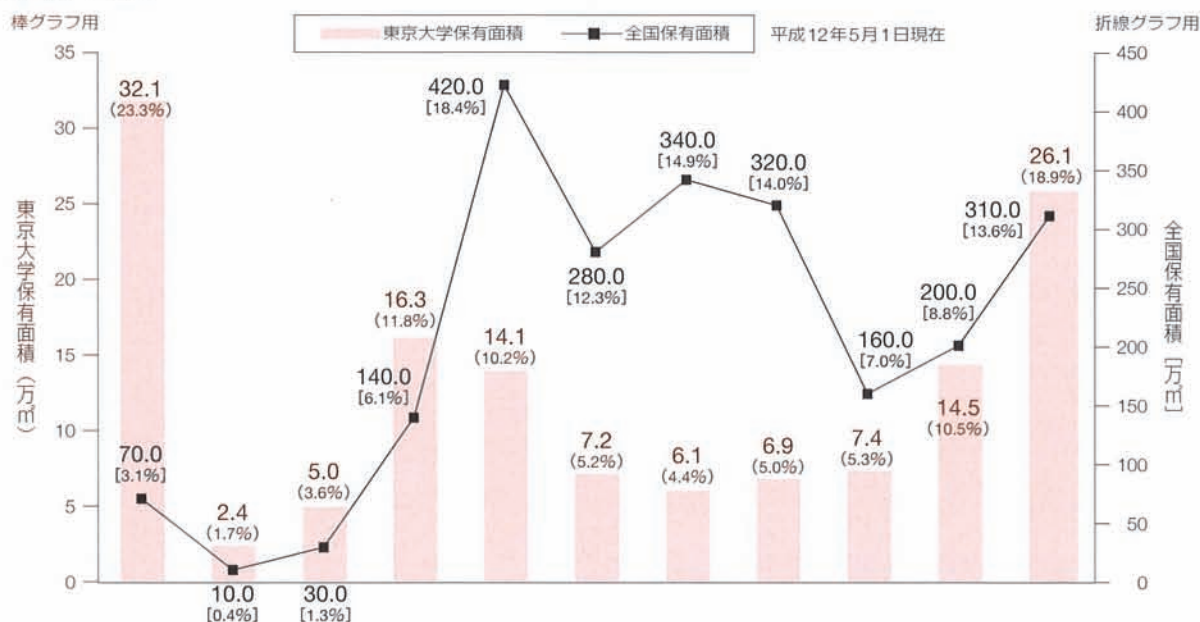
施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男
井之頭学寮	64名	男
向ヶ岡学寮	66名	男
白金学寮	92名	女
豊島学寮	200名	男
三鷹国際学生宿舍	605名	男・女 (留学生を含む)

体育施設・福利厚生施設等

本郷キャンパス	御殿下記念館(ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面 学生食堂(第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協(書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店(写真関係、靴、製本・衣料、文具、時計、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所
駒場キャンパス	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、ボクシング部・相撲部格技場 学生食堂、生協(書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所
検見川キャンパス	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス(定員175名)
その他	戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮

※色文字は福利厚生施設

建物保有面積の状況



経年別	50年	49~45	44~40	39~35	34~30	29~25	24~20	19~15	14~10	9~5	4~0
建築年代	昭和25年以前	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60	61~平成2年	3~7	8~12
東京大学保有面積 万㎡ (%)	32.1 (23.3)	2.4 (1.7)	5.0 (3.6)	16.3 (11.8)	14.1 (10.2)	7.2 (5.2)	6.1 (4.4)	6.9 (5.0)	7.4 (5.3)	14.5 (10.5)	26.1 (18.9)
建築年代	昭和24年以前	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	平成2~6年	7~11年
全国保有面積 万㎡ [%]	70.0 [3.1]	10.0 [0.4]	30.0 [1.3]	140.0 [6.1]	420.0 [18.4]	280.0 [12.3]	340.0 [14.9]	320.0 [14.0]	160.0 [7.0]	200.0 [8.8]	310.0 [13.6]

三極構造構想

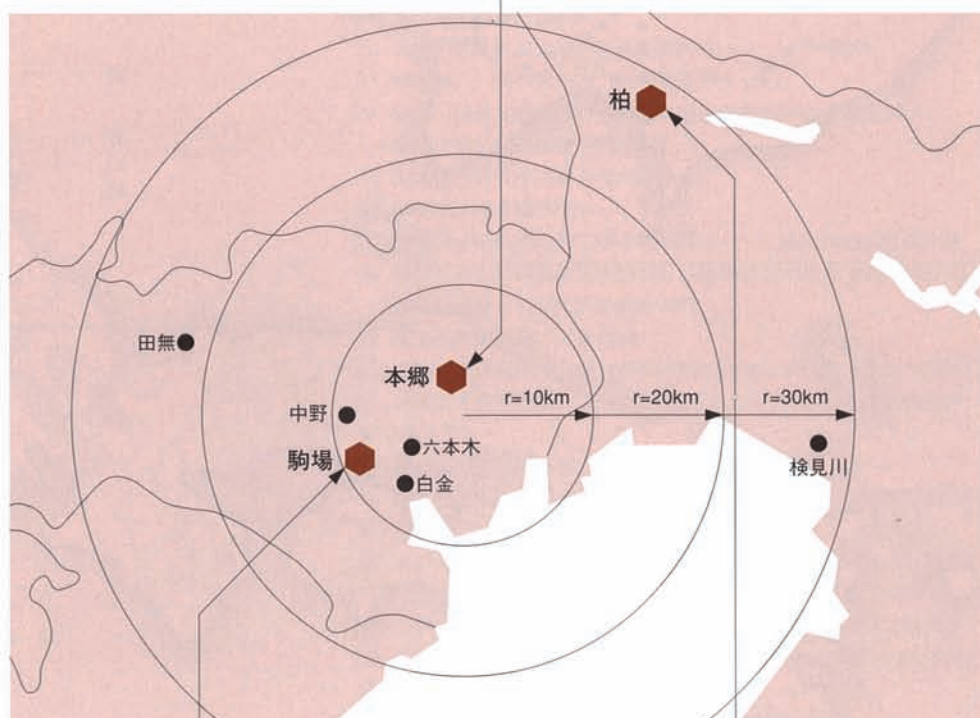
東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、①老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、②学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往來の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

現在、柏地区キャンパスにおいては、平成7年度補正予算により取得した用地に物性研究所及び宇宙線研究所の研究棟等が平成11年度末に完成し、両研究所が全面移転した。また、平成10年度補正予算により取得した新領域創成科学研究科の用地において施設整備が進められており、三極構造構想は、その具体化に向けて大きく前進した。

本郷地区キャンパス

三極構造の重心をなすキャンパスとして、伝統的な教育研究の型（ディシプリン）を基礎としつつ、学部後期課程から大学院に及ぶ教育と研究を行う。



東京大学キャンパス配置図【都心30 km圏】

駒場地区キャンパス

全学の学部前期課程教育を受け持つほか、異なるディシプリンの相互作用や社会との交流を基本として、学際的な教育と研究を行う。

柏地区キャンパス

教育研究の新たな展開の場となる新キャンパスを建設する。ここでは、成熟度の異なるディシプリンを配置し、多様性と融合により知的冒険を試み、新しい学問領域の創造を目指す。

- 1 本郷地区 事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部、薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、情報学環・学際情報学府、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、医学教育国際協力研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター
- 2 浅野地区 工学部附属総合試験所、低温センター、アイントープ総合センター、原子力研究総合センター、高温プラズマ研究センター、情報基盤センター、大規模集積システム設計教育研究センター等
- 3 弥生地区 農学生命科学研究科・農学部、農学部附属演習林、地震研究所、分子細胞生物学研究所、生物生産工学研究センター、アジア生物資源環境研究センター等
- 4 小石川地区 医学部附属病院分院、理学系研究科附属植物園等
- 5 駒場地区 総合文化研究科・教養学部、数理科学研究科、生産技術研究所(一部移転)、先端科学技術研究センター、人工物工学研究センター、国際・産学共同研究センター、気候システム研究センター、駒場オープンラボラトリー、空間情報科学研究センター、先端経済工学研究センター、インターナショナルロッジ等
- 6 中野地区 教育学部附属中等教育学校、海洋研究所
- 7 六本木地区 生産技術研究所
- 8 白金地区 医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ等
- 9 田無地区 農学部附属農場、農学部附属演習林田無試験地
- 10 三鷹地区 理学系研究科附属天文学教育研究センター等

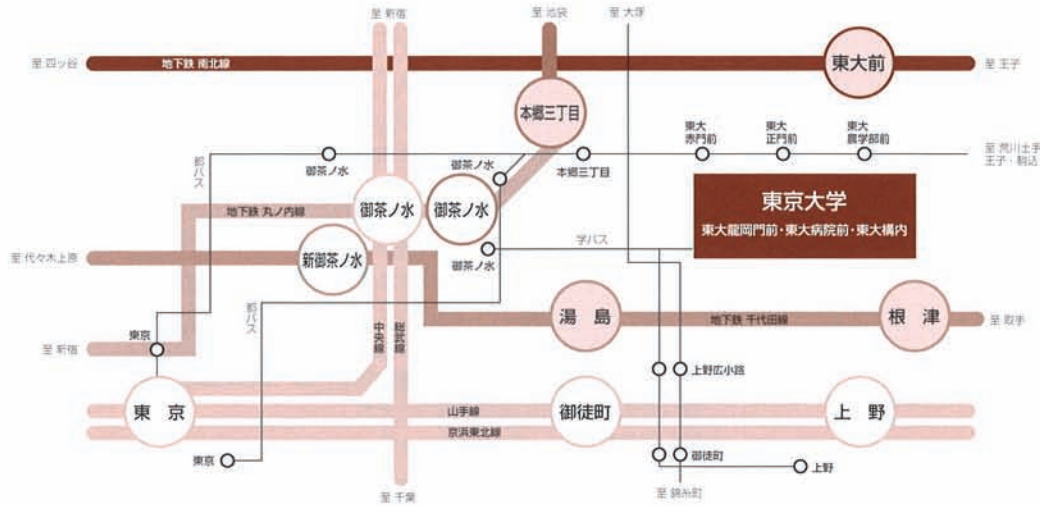




- 11 人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設
- 12 農学部附属北海道演習林
- 13 海洋研究所附属大槌臨海研究センター
- 14 地震研究所附属江の島津波観測所
- 15 工学系研究科附属原子力工学研究施設及び物性研究所附属中性子散乱研究施設
- 16 農学部附属牧場
- 17 農学部放射線育種共同利用施設
- 18 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所
- 19 理学系研究科附属植物園日光分園
- 20 谷川寮
- 21 農学部附属秩父演習林
- 22 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- 23 柏地区 物性研究所、宇宙線研究所
- 24 検見川地区(検見川総合運動場、農学部附属緑地植物実験所、薬学系研究科附属薬用植物園)
- 25 生産技術研究所附属千葉実験所
- 26 農学部附属千葉演習林
- 27 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- 28 理学系研究科附属臨海実験所及び地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- 29 農学部附属農場二宮果樹園
- 30 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所
- 31 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所
- 32 池の平寮
- 33 農学部附属富士演習林及び山中寮
- 34 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所
- 35 宇宙線研究所附属明野観測所
- 36 理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所
- 37 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所
- 38 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所
- 39 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設
- 40 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所
- 41 宇宙線研究所附属乗鞍観測所及び同鈴蘭連絡所
- 42 野尻寮
- 43 宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設
- 44 農学部附属演習林樹芸研究所
- 45 農学部附属水産実験所
- 46 戸田寮
- 47 下賀茂寮
- 48 農学部附属愛知演習林
- 49 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所
- 50 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所
- 51 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所
- 52 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設

本郷キャンパスへの経路

本郷三丁目(地下鉄丸ノ内線)	徒歩8分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩8分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩1分
御茶ノ水駅(JR中央線、総武線)	地下鉄利用 丸ノ内(池袋行)一本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用 千代田線(取手方面行)湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用 茶51 駒込駅、王子駅又は 東49 荒川土手行—東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用 学07 東大構内行—東大(龍岡門前、病院前、構内バス停)下車
上野駅及び御徒町駅(JR山手線等)	都バス利用 都02 大塚駅行—湯島四丁目下車(御徒町駅のみ)
	学バス利用 学01 東大構内行—東大(龍岡門前、病院前、構内バス停)下車



駒場キャンパスへの経路

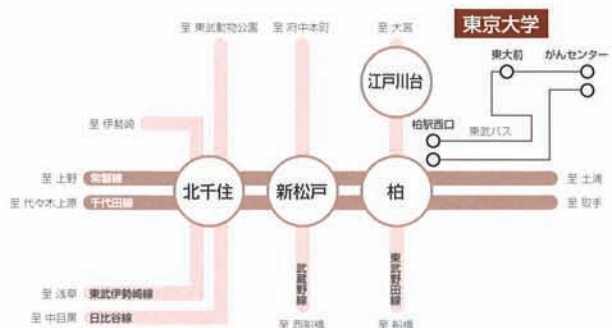
- 渋谷駅(JR山手線等)
 - 私鉄利用 京王帝都線の頭線(吉祥寺方面行)—駒場東大前駅下車
- 下北沢駅(小田急線)及び、明大前駅(京王帝都線)
 - 私鉄利用 京王帝都線の頭線(渋谷行)—駒場東大前駅下車



柏キャンパスへの経路

- 柏駅(JR常磐線、地下鉄千代田線)
 - 〈東武バス利用〉
 - 柏44 柏駅西口 (税関研修所経由国立がんセンター行)—がんセンター下車
 - 西柏01 柏駅西口(柏の葉経由国立がんセンター行)—東大前下車

- 江戸川台駅(東武野田線)
 - 徒歩30分



本郷キャンパス



本郷キャンパス全景



駒場キャンパス



駒場キャンパス全景



柏キャンパス



柏キャンパス全景





発行 東京大学
編集 東京大学総務部学務課
〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1
Tel. 03-5841-2042